

# 鳥取県勢要覧

令和7年版



## 〈目 次〉

鳥取県行政区画図	1
利 用 上 の 注 意	1
沿 革 · 位 置	2
土 地 · 気 象	3
人 口	4
事 業 所	7
農 林 水 産 業	8
製 造 業	10
商 業	12
觀 光	13
貿 易	14
財 政	15
労 働 · 賃 金	16
住 宅	17
生 活	18
県 民 経 済 計 算	19
電 気 ・ ガス ・ 水 道	20
運 輸	21
通 信	22
教 育	23
文 化	24
男 女 共 同 参 画	25
N P O	26
社 会 保 障	27
健 康 · 医 療	28
環 境	29
防 災 · 安 全	30
鳥 取 県 の 1 日	32
全 国 に お け る 鳥 取 県	33
市 町 村 勢 一 覧	34
国 立 · 国 定 · 県 立 自 然 公 園、 世界ジオパーク	40

（表紙の写真）――

### 鹿野城跡公園・夜桜

◎鳥取県

かめいこれのり  
戦国時代に亀井茲矩公（1557～1612年）が築いた鹿野城跡地の公園。天守閣は残っていませんが、堀や石垣等が当時の面影を伝えます。

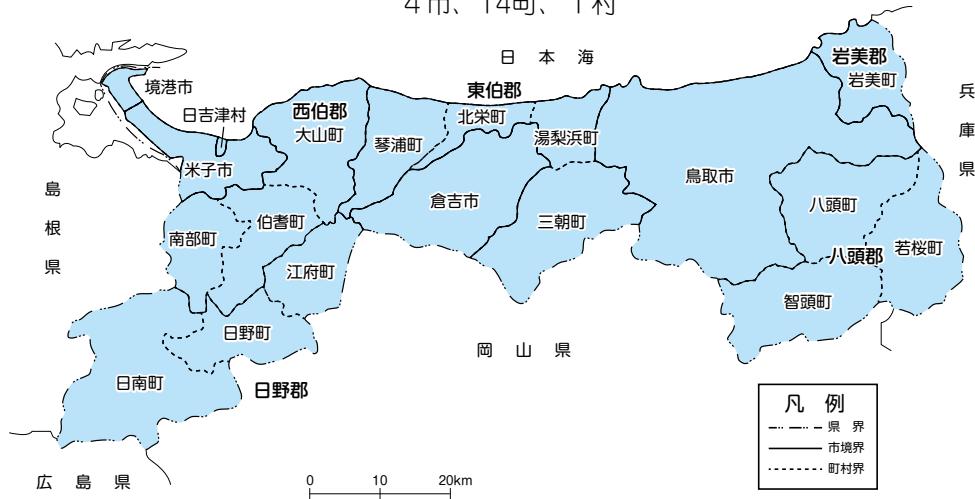
春には、約500本のソメイヨシノが咲き誇り、桜の名所として多くの人に親しまれています。特に夜はライトアップされ、幻想的な景色が広がります。

今年の春は鹿野城跡公園へ、水面に映し出される美しい夜桜を見に行かれてはいかがでしょうか？

## 鳥取県行政区画図

(令和7年4月1日現在)

4市、14町、1村



## 利用上の注意

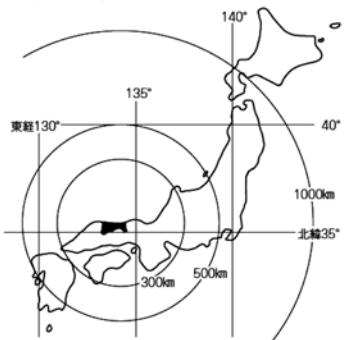
- 1 鳥取県勢要覧は、鳥取県に関し、主として令和6年(度)または令和5年(度)の統計資料により編集しています。
- 2 統計表で「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、年月日の期日は調査時点を示しています。
- 3 単位換算または四捨五入したために、表中の総数とその内訳とが一致しない場合があります。
- 4 本表に掲げた数値のうち、これまで発表した数値と異なるものがあるのは、その後修正または改定があったためです。
- 5 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。

「0」「0.0」	単位未満のもの
「-」	該当数字なし
「…」	不詳・資料なし
「△」	減少・マイナス
「×」	数値が秘匿されているもの

- 6 統計表中の順位は原則として数値の大きい順につけています。数字が小さい順につけているものについては、「\*」印を付けています。

## 沿革・位置

## 鳥取県の位置



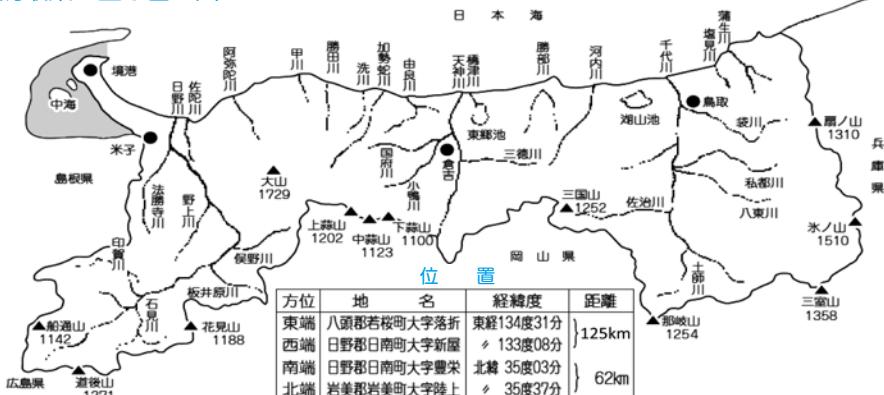
古代、鳥取平野には湖や沼が多く、水鳥などがたくさんいて、この鳥を取ることを仕事にしていた鳥取部（ととりべ：部は職業集団の名称）が住んでいたことから、この辺りを鳥取と呼ぶようになったということです。

江戸時代には、因幡、伯耆の二国を合わせた鳥取藩を池田氏が治め、鳥取城を居城としていました。

明治になり、廢藩置縣（明治4年）で鳥取藩から鳥取県になりましたが、明治9年、島根県に合併されました。

しかし、明治14年、再び鳥取県が分立・再置され、今日に至っています。

## 鳥取県の主な山と川



鳥取県の変遷

年月日	因幡国	伯耆国	隱岐国
明治元年 (14郡)	鳥取藩 邑美郡 岩井郡 八東郡 高草郡 河村郡 八橋郡 会見郡 法美郡 八上郡 智頭郡 気多郡 久米郡 汗入郡 日野郡		松江藩管理
明治4年7月14日 (廢藩置縣)	鳥取県		浜田県管理
明治4年12月17日	鳥取県		
明治9年8月21日	合併により島根県		
明治14年9月12日	鳥取県(再置)		
明治22年10月1日	鳥取市設置		
明治29年4月1日 (1市6郡)	鳥取市 岩美郡 八頭郡 気高郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
昭和2年4月1日	米子市設置		
昭和28年10月1日	倉吉市設置		島根県
昭和31年4月1日	境港市設置		
平成16年11月1日 (4市5郡) ~	鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 八頭郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
現 在	※気高郡消滅(鳥取市との合併により)		

## (土 地)

令和6年4月1日現在の本県の総面積は3,507km<sup>2</sup>で、全国の0.9%を占めており、都道府県別では41番目となっています。これを土地利用現況別に見ると、森林が全体の73.9%を占めています。

資料 國土地理院「全國都道府県市区町村別面積調」  
県まちづくり課

## (氣 象)

令和6年は、一年を通して月平均気温が平年を上回り、暖かい日の多い年となりました。鳥取では、8月22日に日最高気温が39.4℃と、統計を開始した昭和18年以降で最高を記録しました。

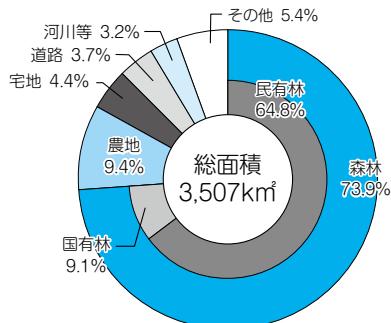
一方、降水量については、7月には梅雨の影響などで大雨となる日もありましたが、9月は雨の非常に少ない月となりました。

資料 鳥取地方気象台「鳥取県の気象」

## 気象に関する主な指標

指 標 名	R 6	平 年
平均気温 (鳥取市)	16.9℃	15.2℃
年間日照時間 (鳥取市)	1,775.9時間	1,669.9時間
年間降水量 (鳥取市)	2,049.0mm	1,931.3mm

## 土地利用現況（令和5年）



資料 県まちづくり課

## 気象経過図（令和6年）



※平年とは、30年間（1991～2020年）の平均値を用い、西暦年の1位の数字が1になる10年ごとに更新される。

## 鳥取・米子の気象

区分・年次	気温 (°C)			降水量 (mm)		日照時間 (時間)	最深積雪 (cm)	現象日数			
	平均	最高 (極)	最低 (極)	合計	最大日量			雪	霧	雷	
鳥取地方 気象台	令和4年	15.7	38.3	△3.6	1,534.5	79.0	1,793.1	41	55	4	51
	5年	16.6	38.6	△5.2	2,058.5	225.5	1,936.3	38	31	5	65
	6年	16.9	39.4	△2.2	2,049.0	89.5	1,775.9	32	32	3	59
米子特別 地域気象 観測所	令和4年	15.9	38.9	△2.6	1,362.0	84.0	1,907.5	17	44	1	...
	5年	16.7	38.2	△3.9	1,769.0	109.0	1,912.5	44	36	5	...
	6年	17.0	38.5	△2.6	1,945.5	148.0	1,950.5	32	33	1	...

※最深積雪と現象日数（雪）は、前年8月より当年7月までの集計。

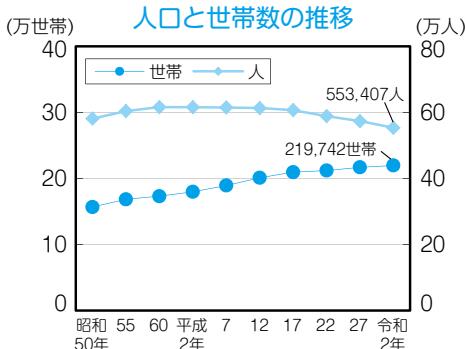
資料 気象庁「過去の気象データ」

# 人 口

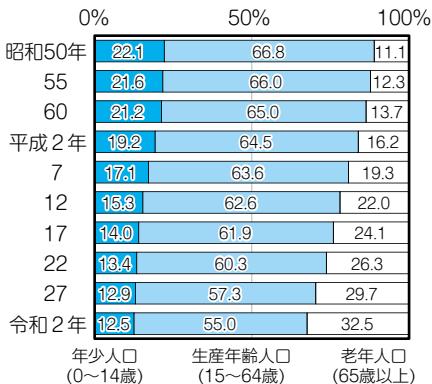
## 人口に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国	年次
人口密度(1km <sup>2</sup> 当たり)	157.8人	338.2人	R 2
老人人口割合(65歳以上)	32.5%	28.7%	R 2
人口増加率(H27年度比)	△ 3.5%	△ 0.7%	R 2

資料 総務省「令和2年国勢調査」



## 年齢3区分別人口割合

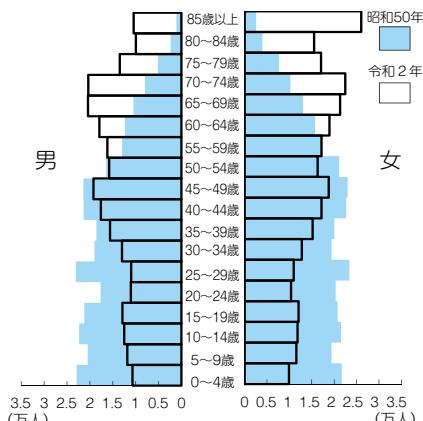


## (人 口)

令和2年国勢調査によると、本県の人口は553,407人、総世帯数は219,742世帯で、平成27年に比べ、人口は20,034人の減少、総世帯数は2,848世帯の増加となっています。令和2年の1世帯あたりの人員は2.44人で、平成27年に比べ、0.13人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0~14歳)割合は低下する一方、老人人口(65歳以上)割合は上昇しています。

## 鳥取県の人口ピラミッド



## 人口及び世帯数(各年10月1日)

年次	世帯数 (総世帯)	人 口			前回に対する人口増減		1世帯当たり 人員 (一般世帯)	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり)
		総数	男	女				
平成12年	201,067	613,289	293,403	319,886	人	△ 1,640	% △ 0.3	人 3.00 174.9
17	209,541	607,012	290,190	316,822	人	△ 6,277	% △ 1.0	人 2.83 173.1
22	211,964	588,667	280,701	307,966	人	△ 18,345	% △ 3.0	人 2.71 167.8
27	216,894	573,441	273,705	299,736	人	△ 15,226	% △ 2.6	人 2.57 163.5
令和2年	219,742	553,407	264,432	288,975	人	△ 20,034	% △ 3.5	人 2.44 157.8

資料 総務省「国勢調査」

## (世帯)

令和2年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の合計が全体の6割を超えてています。

また、家族類型別一般世帯では、単独世帯の割合が上昇傾向で推移する一方、三世代同居世帯の割合は低下しています。

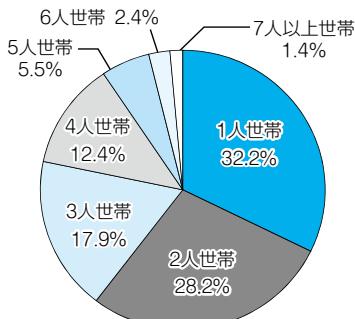
## (未婚率)

昭和50年から令和2年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和50年に比べ、女性の25～29歳では40.2ポイントの上昇、男性の30～34歳では38.1ポイントの上昇となっています。

## 世帯に関する指標

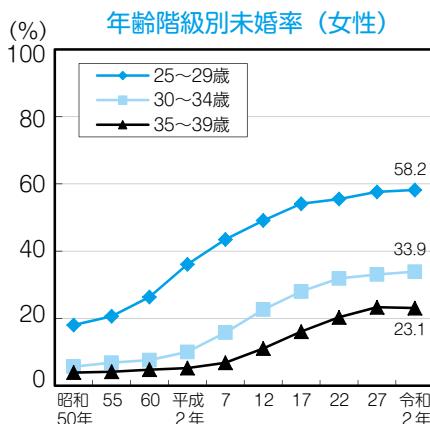
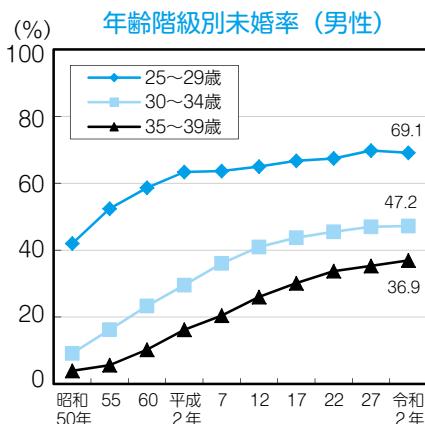
指標名	鳥取県	全国	年次
1世帯当たり人員 (一般世帯)	2.44人	2.21人	R 2
核家族世帯割合 (一般世帯に占める割合)	52.9%	54.1%	R 2

## 世帯人員別一般世帯数の割合



資料 総務省「令和2年国勢調査」

## 家族類型別一般世帯数割合の推移



資料 総務省「国勢調査」

## 出生・死亡率の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
出生率 (人口千人当たり)	5.89	13	5.70	R 6
死亡率 (人口千人当たり)	15.29	28	13.35	R 6
*合計特殊出生率	1.43	3	1.15	R 6

資料 厚生労働省「人口動態調査」

## 合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した値である。

### 合計特殊出生率

$$= \left( \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right) \left( \begin{array}{l} 15\text{歳から} \\ 49\text{歳までの合計} \end{array} \right)$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

## (人口動態)

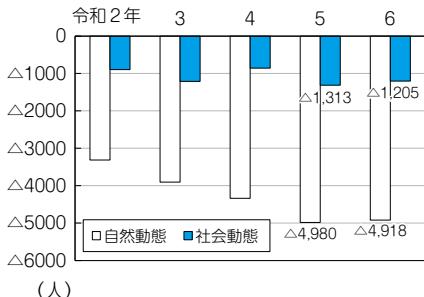
鳥取県人口移動調査によると、令和6年の出生数は3,108人、死亡数は8,026人で、その結果、自然動態は4,918人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は9,448人、県外への転出者数は10,653人で、その結果、社会動態は1,205人の減少となりました。

この結果、令和6年の人口動態は、6,123人の減少となり、前年(6,293人の減少)と比べ、減少幅は縮小しました。

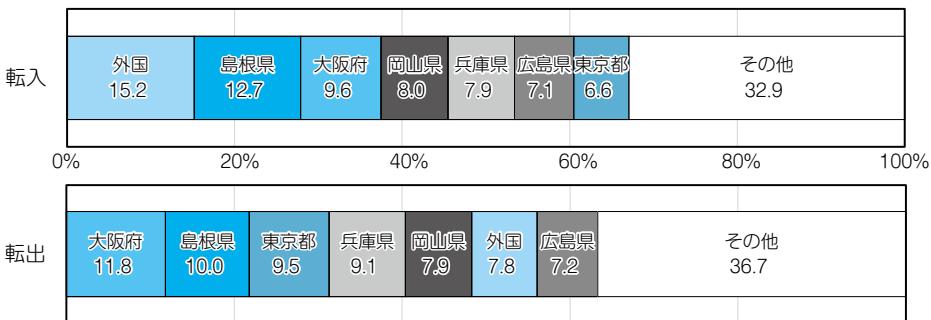
また、人口動態調査による合計特殊出生率を見ると、鳥取県は全国の水準を上回っているものの、直近の令和6年には前年より大きく落ち込みました。

## 人口動態の推移



資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

## 県外移動者の前住地・転出先割合 (令和6年1月1日～令和6年12月31日)



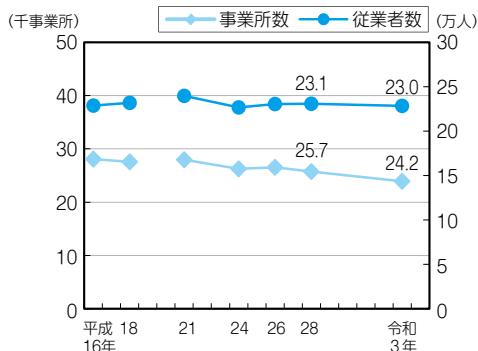
資料 県統計課「令和6年鳥取県人口移動調査」

**(事業所)**

令和3年の民営事業所数は24,242事業所、従業者数は230,055人となっています。

従業者規模別で見ると、1～4人の事業所が半数以上を占めています。

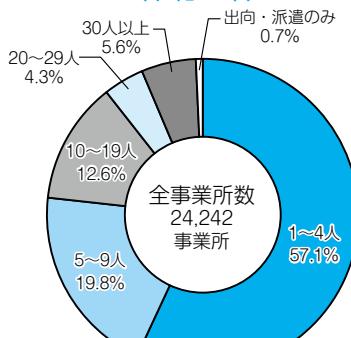
また、産業別割合を見ると、事業所数は「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」の順となっており、従業者数では「卸売業、小売業」「医療、福祉」「製造業」の順となっています。

**事業所数と従業者数の推移**

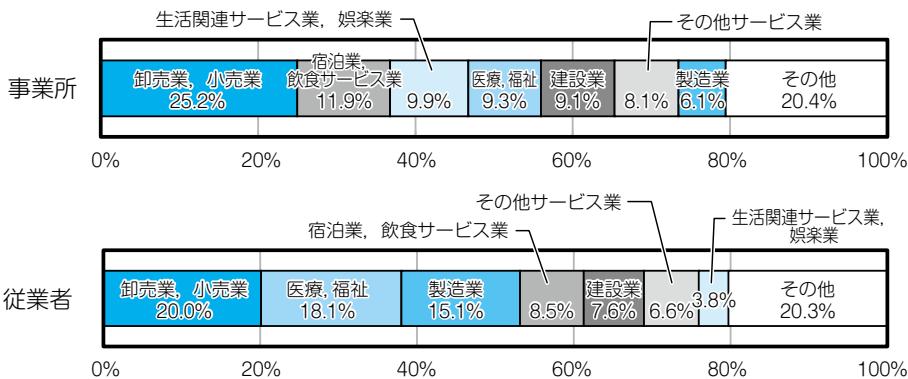
資料 平成18年まで：総務省「事業所・企業統計調査」  
平成21年以降：総務省・経済産業省「経済センサス」

**事業所に関する主な指標**

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
事業所数 (人口千人当たり)	44.2	26	41.1	R 3
第2次産業事業所割合	15.22%	41	17.45%	R 3
第3次産業事業所割合	82.98%	9	81.73%	R 3

**従業者規模別の事業所数割合  
(令和3年)**

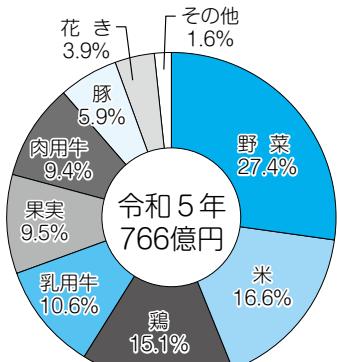
資料 総務省・経済産業省  
「令和3年経済センサス活動調査」

**事業所数・従業者数の産業別割合 (令和3年)**

資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

# 農林水産業

## 農業産出額の構成比



資料 農林水産省「令和5年生産農業所得統計」

## (農業)

令和5年の農業産出額の構成比を見ると、「野菜」が最大となっています。

特産物の収穫量を見ると、「日本なし」は10,300tで全国6位(令和6年)、「すいか」は18,900tで4位(同)、「らっきょう」は2,300tで1位(令和4年)となっています。

畜産では、ブロイラーの飼養頭羽数が増加傾向となっています。

## 農業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
農業産出額	766億円	36	95,543億円	R5
農家世帯割合	9.71%	3	2.96%	R2

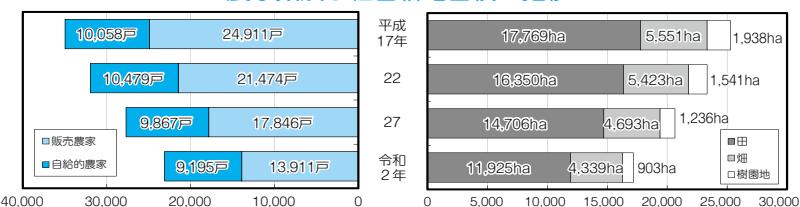
資料 農林水産省「農林業センサス」「生産農業所得統計」  
総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」

## 日本なし・すいか・らっきょうの収穫量



※「日本なし」と「すいか」は第一報。 資料 農林水産省「令和6年生産作物統計調査」、「令和4年産地域特産野菜生産状況調査」

## 農家数及び経営耕地面積の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」 ※経営耕地面積について平成27年までは販売農家、令和2年は個人経営体が対象

## 家畜販売経営体数と飼養頭羽数の推移

単位：頭・羽

年次	牛		豚		採卵		鶏		ブロイラー	
	経営体数	頭数	経営体数	頭数	経営体数	羽数	経営体数	羽数	経営体数	羽数
平成17年	788	25,716	40	18,107	29	91,624	23	2,108,170		
22	557	20,990	35	71,915	17	468,281	14	4,668,608		
27	437	20,300	31	76,799	19	586,962	12	5,195,603		
令和2年	322	24,971	12	16,807	15	470,166	12	8,992,151		

資料 農林水産省「農林業センサス」 ※牛は乳用牛と肉用牛を合わせた数

## (林業)

平成26年以降の素材生産量の推移を見ると、増加傾向から近年やや足踏み状態となっており、令和5年は前年を下回りました。

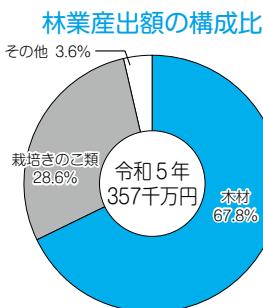
林業産出額は前年（31億円）を上回りました。

## (水産業)

令和5年の海面漁業漁獲量は100,501tで、前年（82,290t）に比べ大幅に増加しています。

魚種別に見ると、引き続き、「いわし類」が最大の割合となっています。

海面漁業産出額は211億円となり、前年（198億円）から増加しています。割合としては「いわし類」が最も多くを占めています。



資料 農林水産省「令和5年林業産出額」

## 林業・水産業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
林業産出額	357千万円	33	47,510千万円	R5
海面漁業産出額	211億円	14	9,510億円	R5

資料 農林水産省「令和5年林業産出額」

「令和5年漁業産出額」

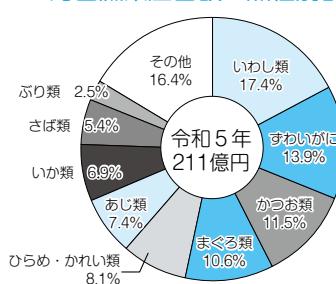
※いづれも全国は都道府県表の数値

## 樹種別素材生産量の推移



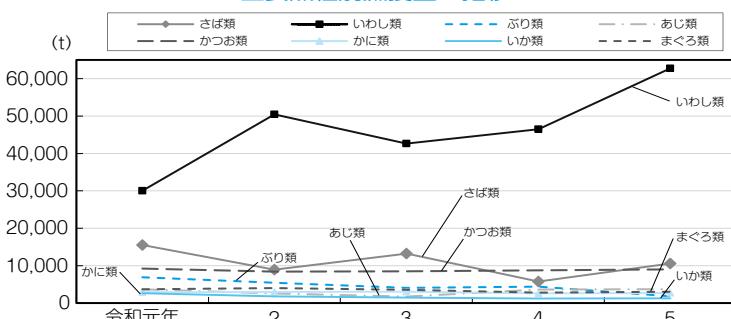
資料 県林政企画課「鳥取県林業統計」

## 海面漁業産出額の魚種別割合



資料 農林水産省「令和5年漁業産出額」

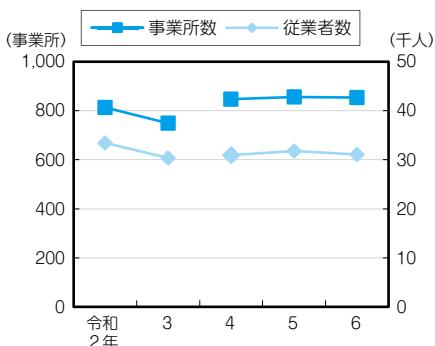
## 主要魚種別漁獲量の推移



資料 農林水産省「海面漁業生産統計調査」

# 製造業

## 事業所数・従業者数の推移

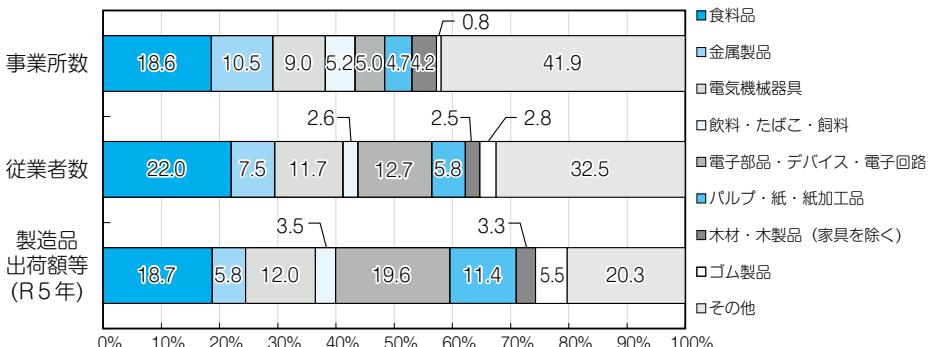


## （製造業）

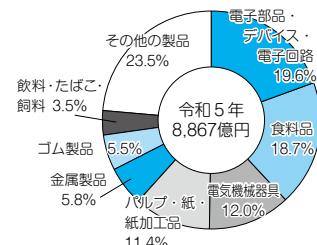
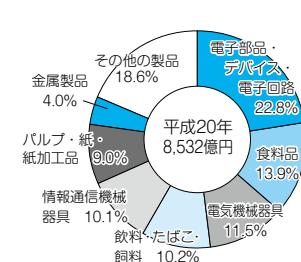
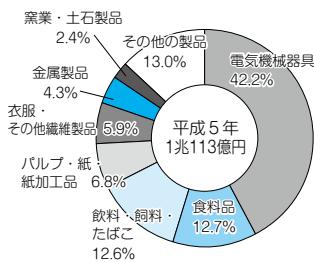
令和6年の製造業の事業所数は854事業所、従業者数は31,098人となり、いずれも前年より減少しました。

製造品出荷額等の構成比の変化を見ると、平成20年と令和5年は「電子部品・デバイス・電子回路」が最大となっています。近年は「食料品」の構成比も大きくなっています。

## 業種別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比（令和6年）



## 業種別製造品出荷額等の構成比の変化



\*平成5年の「電気機械器具」は、平成20年以降の「電子部品・デバイス・電子回路」及び「情報通信機械器具」も含まれる。

令和3年以前は従業者4人以上の事業所。令和3年以降は個人経営の事業所を除く数値。

資料 経済産業省「工業統計調査」

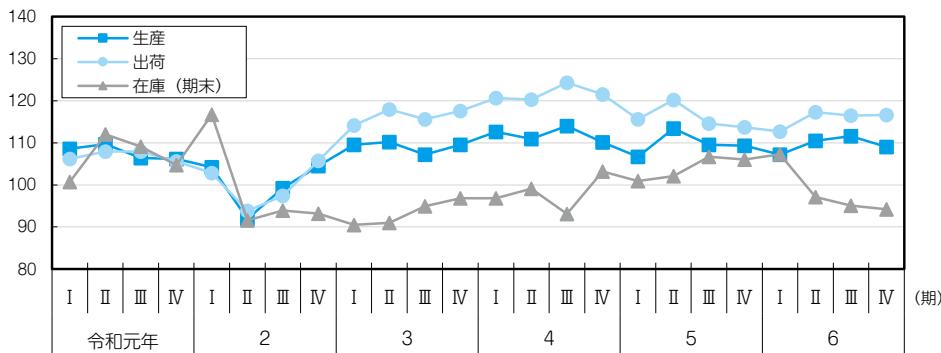
総務省・経済産業省「経済センサス」「経済構造実態調査」

## (鉱工業指数)

令和6年の鉱工業指数（令和2年=100）は、生産指数が109.6、出荷指數が115.8、在庫指數（年末）は92.7となっています。

このうち、生産指數を業種別に見ると、前年と比べて、「パルプ・紙・紙加工品工業」、「木材・木製品工業」などの業種で上昇しましたが、「金属製品工業」、「鉄鋼・非鉄金属工業」、「電気・情報通信機械工業」など多くの業種で低下しました。

## 鉱工業指数の推移



※生産及び出荷は四半期平均、在庫は四半期末の数値（季節調整済）。

資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

## 業種別鉱工業生産・出荷・在庫指數

業種	生産			出荷			在庫		
	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
鉱工業	111.7	109.8	109.6	121.5	116.1	115.8	100.4	102.5	92.7
鉄鋼・非鉄金属工業	102.4	92.0	80.0	106.2	97.4	86.9	94.5	96.9	90.9
金属製品工業	113.6	105.0	91.7	113.1	109.0	93.0	125.8	76.2	113.7
汎用・生産用・業務用機械工業	105.6	110.9	103.3	109.4	105.2	98.8	86.4	86.1	79.5
電子部品・デバイス工業	114.6	95.6	93.3	118.9	100.1	92.3	150.5	124.6	131.0
電気・情報通信機械工業	147.1	155.0	150.8	181.4	192.6	190.4	128.7	151.9	78.0
輸送機械工業	106.7	102.3	100.9	105.9	104.9	104.9	—	—	—
窯業・土石製品工業	94.7	78.5	81.1	94.4	80.6	79.7	102.2	91.8	112.0
プラスチック製品工業	101.7	91.0	91.9	100.7	91.1	90.0	103.7	72.8	91.5
パルプ・紙・紙加工品工業	120.1	116.8	137.9	119.9	115.2	132.3	97.7	114.3	97.8
食料品・たばこ工業	102.6	111.1	107.2	110.1	102.6	104.3	66.5	76.2	72.9
繊維工業	93.2	92.6	89.7	87.4	91.1	86.9	105.7	61.8	68.9
木材・木製品工業	78.3	68.4	84.3	84.4	75.4	91.4	x	x	x
ゴム製品工業	98.7	83.1	82.8	103.5	93.2	94.1	x	x	x
その他工業	85.3	90.8	96.6	89.1	104.3	101.4	—	—	—

※生産及び出荷は年平均、在庫は年末の数値。

資料 県統計課「鳥取県鉱工業指数」

# 商 業

## 商業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
卸売業事業所数 (人口千人当たり)	2.15 事業所	29	2.13 事業所	R 3
小売業事業所数 (人口千人当たり)	7.64 事業所	18	6.02 事業所	R 3
小売業の年間商品販売額 (従業者1人当たり)	19,641 千円	21	20,613 千円	R 2

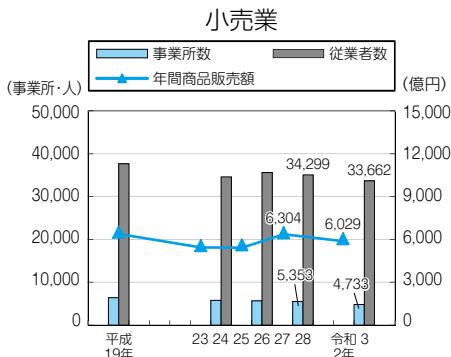
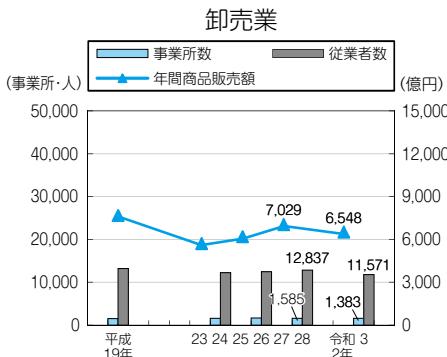
資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス」  
総務省「人口推計」

## (商 業)

令和3年経済センサス－活動調査によると、卸売業の事業所数は1,383事業所、従業者数は11,571人になっています。また、業種別商品販売額では「農畜産物・水産物卸売業」の占める割合が最も大きくなっています。

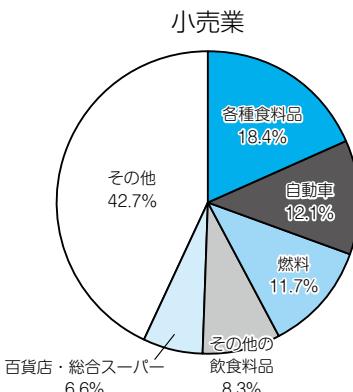
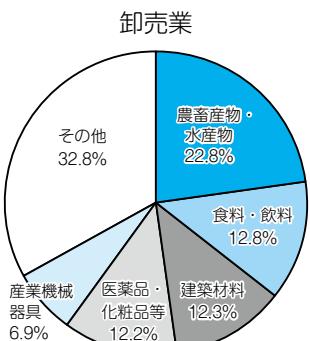
一方、小売業の事業所数は、4,733事業所、従業者数は33,662人となっています。また、業種別商品販売額では「各種食料品小売業」の占める割合が最も大きくなっています。

## 商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移



資料 平成19年、平成26年は経済産業省「商業統計調査」、平成24年、平成28年、令和3年は総務省・経済産業省「経済センサス」

## 業種別年間商品販売額構成比（令和3年）



資料 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス－活動調査」

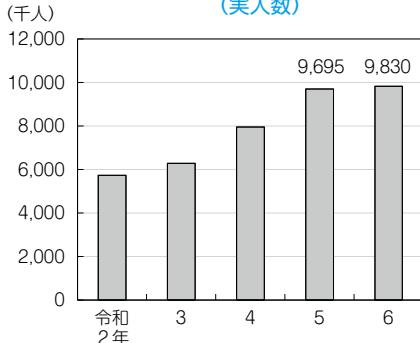
## (観光)

観光客入込動態調査によると、令和6年の観光入込客数は9,830千人（実人数）でした。コロナ禍直前に近い水準まで回復しています。

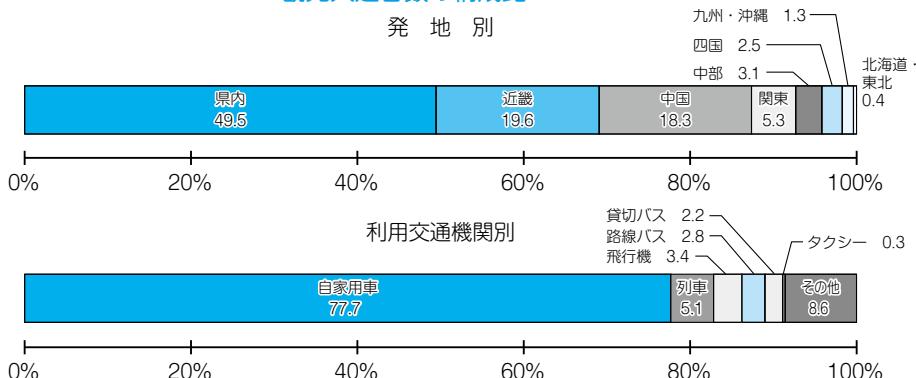
発地別に見ると、県内観光客の占める割合が49.5%であるほか、近畿・中国地方からの入込みがそれぞれ2割弱を占めています。

地域別入込客数では、「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」が3,345千人で最も多くなっています。

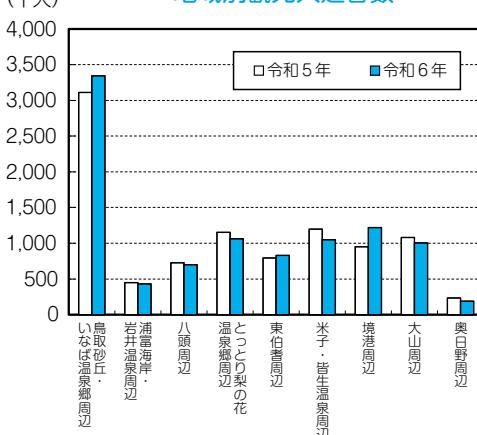
### 観光入込客数の推移 (実人数)



### 観光入込客数の構成比 (令和6年)



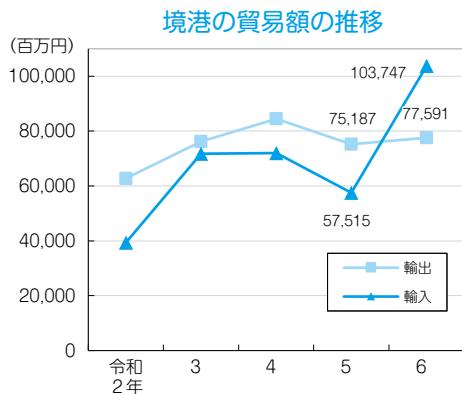
### 地域別観光入込客数



広域エリア名	観光入込客数(千人)	
	令和5年	令和6年
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	3,109	3,345
浦富海岸・岩井温泉周辺	449	431
八頭周辺	727	700
とつり梨の花温泉郷周辺	1,153	1,062
東伯耆周辺	794	830
米子・皆生温泉周辺	1,198	1,050
境港周辺	952	1,218
大山周辺	1,079	1,006
奥日野周辺	234	188

資料 県観光戦略課・統計課「令和6年観光客入込動態調査」

# 貿易



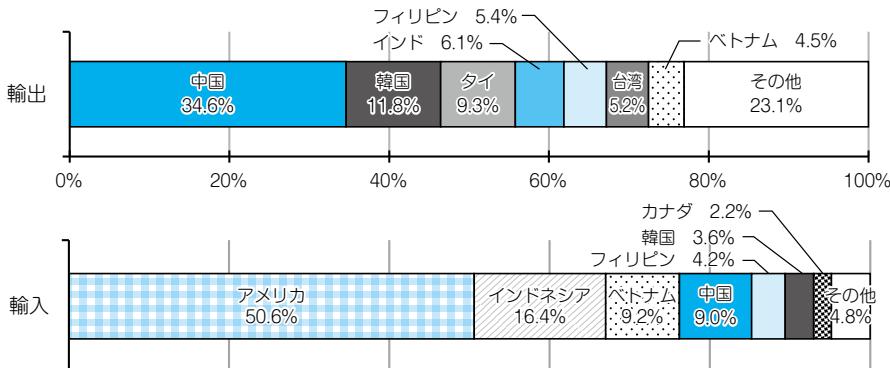
## （貿易）

境港（米子鬼太郎空港を含む）の貿易額を見ると、令和6年は前年に比べて輸入・輸出ともに増加しており、特に輸入では前年の2倍近くに増加しました。

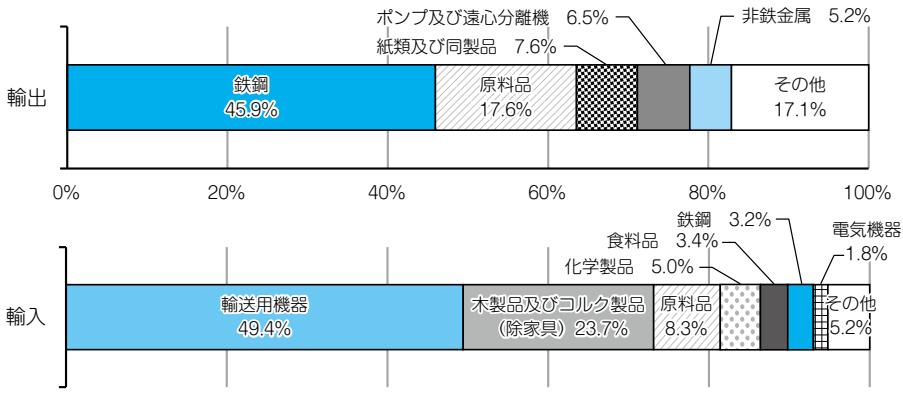
また、国別貿易額の割合を見ると、輸出では中国、輸入ではアメリカの占める割合が最も大きくなっています。

さらに、品目別貿易額の割合を見ると、輸出では「鉄鋼」が、輸入では「輸送用機器」が半分近くを占めています。

## 境港の国別貿易額の割合（令和6年）



## 境港の品目別貿易額の割合（令和6年）



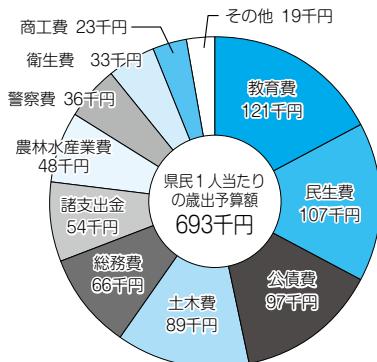
資料 神戸税関「貿易統計」

## (県一般会計)

令和7年度の鳥取県の一般会計当初歳出予算額は3,650億円となっており、県民1人当たり693千円となっています。これを目的別に見ると、「教育費」「民生費」「公債費」の順となっています。

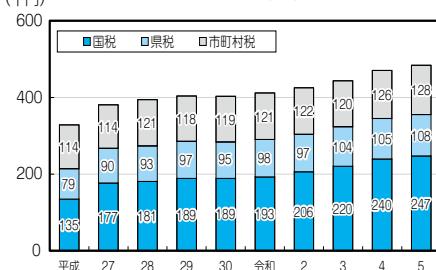
また、一般会計決算額は、前年度に比べて歳入は減少しましたが、歳出は増加しています。

県債現在高は4年連続で減少しました。

県民1人当たりの歳出予算額  
(令和7年度当初予算)

※令和7年度一般会計当初歳出予算額を令和7年4月1日現在の県推計人口(526,493人)で除したもの。

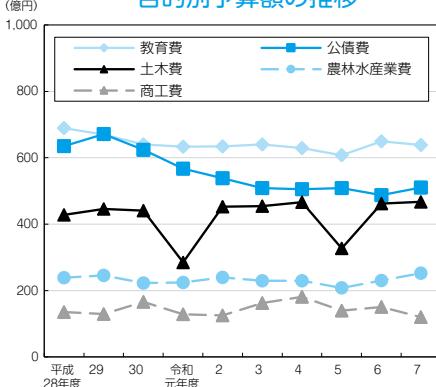
## 県民1人当たり租税負担額



※令和5年度各租税額を令和5年10月1日現在の県推計人口(537,318人)で除したもの。

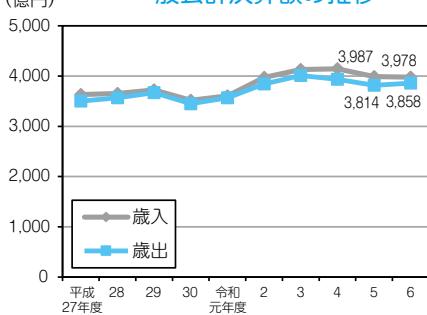
資料 国税庁「統計情報」、県税務課「税務統計書」

## 目的別予算額の推移



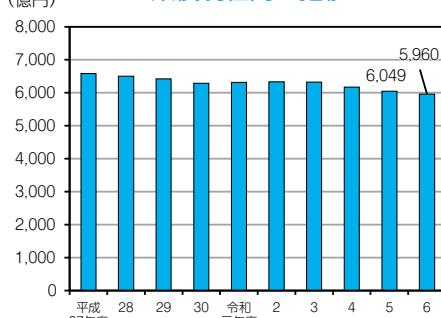
資料 県財政課「当初予算案の概要・分析」

## 一般会計決算額の推移



資料 県財政課「一般会計決算」

## 県債現在高の推移



※一般会計ベース

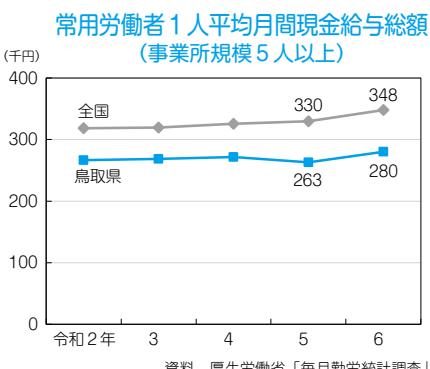
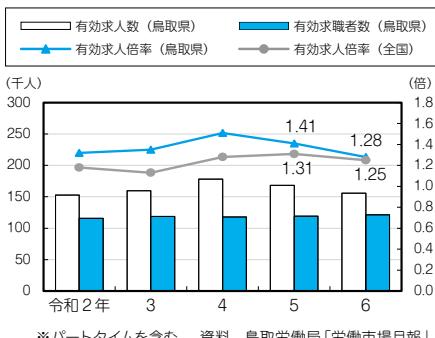
資料 県財政課「県債現在高」

# ○ 労働・賃金

## 労働に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国	年次
有効求人倍率	1.28	1.25	R 6
パートタイム有効求人倍率	1.15	1.21	R 6

## 求人・求職指標の推移



## (労働)

令和6年平均の有効求人倍率は、前年と比べて、全国では0.06ポイント低下し、本県では0.13ポイント低下しています。

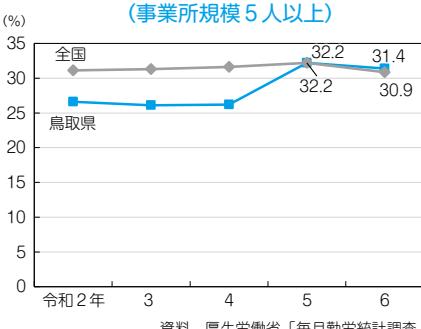
また、令和6年平均のパートタイム労働者比率は、前年より0.8ポイント低下しましたが、全国平均を0.5ポイント上回りました。

## (賃金)

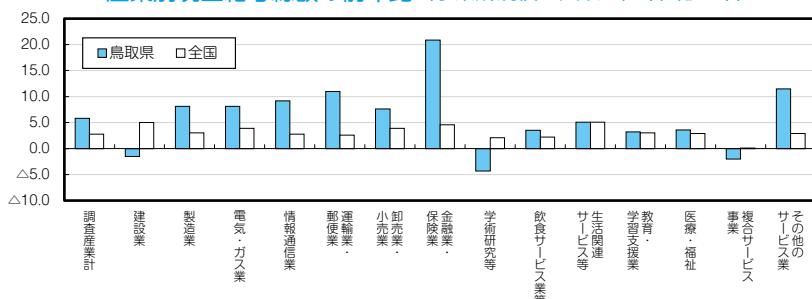
令和6年の常用労働者1人平均月間現金給与総額は、前年と比べて増加しました。

産業別に見ると、前年と比べて、本県では「金融業、保険業」、「運輸業、郵便業」などが大きく増加した一方、「学術研究等」などで減少しています。

## パートタイム労働者比率の推移 (事業所規模5人以上)



## 産業別現金給与総額の前年比（事業所規模5人以上）（令和6年）





## (住宅)

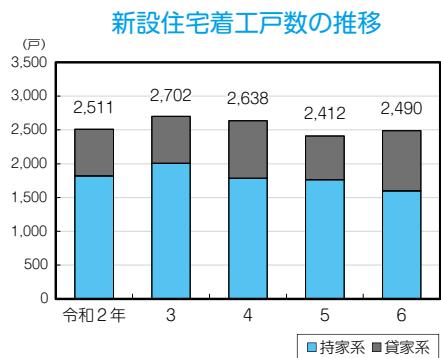
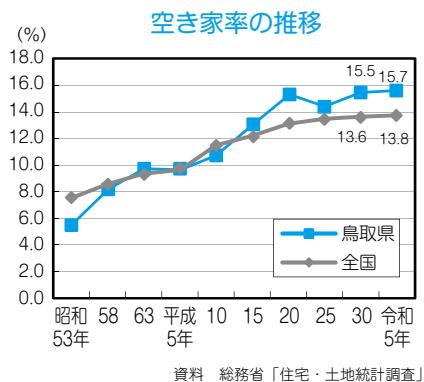
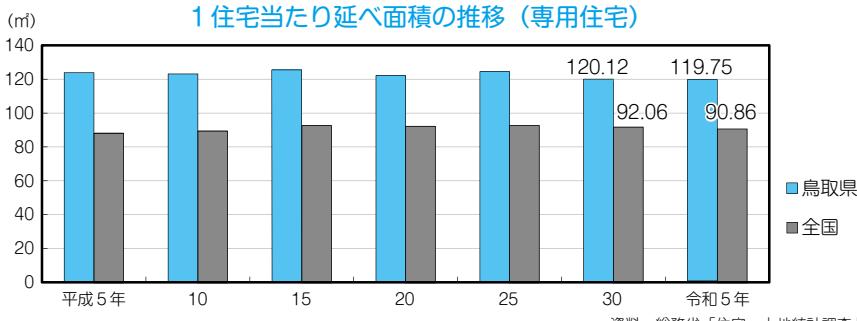
住宅・土地統計調査によると、空き家率は上昇傾向にあります。

また、建築着工統計調査による利用関係別新設住宅着工戸数を見ると、前年に比べて持家系が減少しましたが、貸家が大きく増加したことにより、新設住宅全体で前年をやや上回りました。

## 住宅に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
持ち家比率	69.2%	20	61.4%	R2
持ち家延べ面積(1世帯当たり)	150.3m <sup>2</sup>	8	119.1m <sup>2</sup>	R2

資料 総務省「令和2年国勢調査」



## 利用関係別新設住宅着工戸数

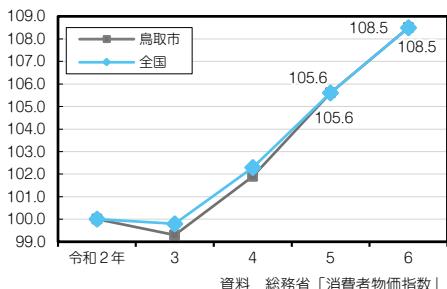
単位：戸・m<sup>2</sup>

年次	総数		持家		貸家		給与住宅		分譲住宅	
	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積
令和2年	2,511	239,747	1,496	176,066	682	31,679	9	1,286	324	30,716
3	2,702	257,700	1,680	197,480	692	32,412	5	682	325	27,126
4	2,638	244,219	1,535	174,607	844	42,814	7	1,048	252	25,750
5	2,412	219,586	1,275	143,025	607	30,592	41	2,203	489	43,766
6	2,490	214,021	1,264	138,749	889	43,122	4	475	333	31,675

資料 国土交通省「建築着工統計調査」

# 生 活

## 消費者物価指数（総合）



## （消費者物価指数）

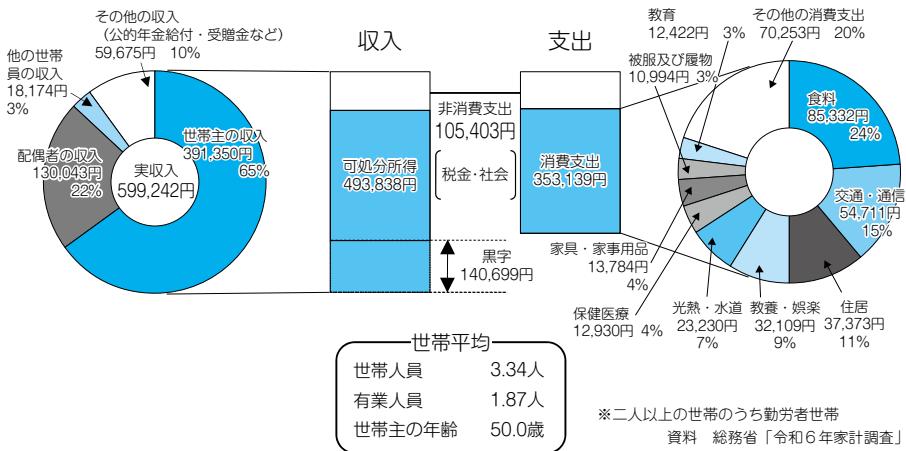
消費者物価指数（令和2年 = 100）を見ると、令和6年平均の鳥取市の総合指数は前年に比べ2.9ポイント上昇し、3年連続の大幅上昇となりました。

## （家 計）

令和6年の家計調査によると、鳥取市の勤労者1世帯当たり月平均可処分所得は493,838円となっています。

一方、消費支出を見ると、353,139円となっており、その内訳は上位から「食料」「交通・通信」「教養・娯楽」の順となっています。

## 令和6年平均1世帯当たり1か月間の収支（鳥取市）



## 主要家計指標（鳥取市・1か月当たり）

単位：人・円・%

年 次	調査世帯 平均人員	可処分所得 (A)	消費支出 (B)	平均消費性向 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	黒 字	貯蓄純増
令和2年	3.57	498,937	324,079	65.0	174,858	180,356
3	3.34	486,663	309,494	63.6	177,169	190,394
4	3.27	467,751	302,848	64.7	164,903	167,514
5	3.22	454,960	306,710	67.4	148,250	171,076
6	3.34	493,838	353,139	71.5	140,699	125,000

※可処分所得＝実収入－税・社会保険などの非消費支出

貯蓄純増＝預貯金純増＋（保険金－保険掛金）

※二人以上の世帯のうち勤労者世帯

資料 総務省「家計調査」

## (県民経済計算)

令和4年度の県内総生産は、名目で1兆9,122億円、実質で1兆8,818億円\*でした。経済成長率（県内総生産の増加率）を見ると、名目△1.3%、実質△1.2%と、前年度のプラス成長からマイナスに振れ戻りました。製造業の原材料価格上昇などが要因と見られます。

また、県民所得は1兆3,541億円、県民1人当たりでは2,491千円と、いずれも前年度を下回りました。

\*実質は連鎖方式（平成27暦年連鎖価格）による。

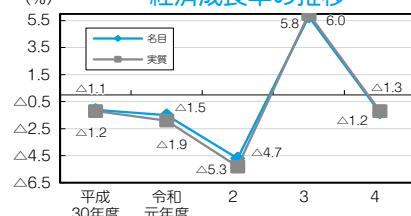
## 1人当たり県民所得の推移



## 県民経済計算の指標

指標名	鳥取県	順位	年次
県(国)民所得 (人口1人当たり)	2,491千円	45	R 4

## 経済成長率の推移



## 経済活動別県内総生産(名目)の特化係数(令和4年度)



特化係数=県の構成比(年度) / 国の構成比(暦年)

## 経済活動別県内総生産(名目)

単位：百万円、%

項目	実額			増加率 R4/R3	構成比		
	R2	R3	R4		R2	R3	R4
(1) 農林水産業	48,453	45,447	46,665	2.7	2.6	2.3	2.4
(2) 鉱業	739	677	829	22.4	0.0	0.0	0.0
(3) 製造業	231,211	295,124	255,811	△13.3	12.6	15.2	13.4
(4) 電気・ガス・水道業・廃棄物処理業	55,226	52,928	45,337	△14.3	3.0	2.7	2.4
(5) 建設業	146,848	168,315	151,226	△10.2	8.0	8.7	7.9
(6) 卸売・小売業	188,685	197,797	205,863	4.1	10.3	10.2	10.8
(7) 運輸・郵便業	67,344	81,039	77,363	△4.5	3.7	4.2	4.0
(8) 宿泊・飲食サービス業	30,276	26,197	32,190	22.9	1.7	1.4	1.7
(9) 情報通信業	58,636	56,941	55,883	△1.9	3.2	2.9	2.9
(10) 金融・保険業	82,167	83,454	85,484	2.4	4.5	4.3	4.5
(11) 不動産業	228,003	227,578	231,717	1.8	12.5	11.7	12.1
(12) 専門・科学技術・業務支援サービス業	103,503	106,133	109,193	2.9	5.7	5.5	5.7
(13) 公務	155,530	150,289	158,325	5.3	8.5	7.8	8.3
(14) 教育	113,958	113,499	115,463	1.7	6.2	5.9	6.0
(15) 保健衛生・社会事業	238,884	240,321	241,570	0.5	13.0	12.4	12.6
(16) その他のサービス	73,269	75,869	77,635	2.3	4.0	3.9	4.1
(17) 小計((1)～(16))	1,822,734	1,921,609	1,890,553	△1.6	99.5	99.2	98.9
(18) 輸入品に課される税・関税	32,326	39,748	50,226	26.4	1.8	2.1	2.6
(19) (控除) 総資本形成に係る消費税	23,788	24,188	28,568	18.1	1.3	1.2	1.5
(20) 県内総生産(生産側)((1)+(18)-(19))	1,831,272	1,937,169	1,912,211	△1.3	100.0	100.0	100.0

資料 県統計課「令和4年度県民経済計算」

# 電気・ガス・水道

## 電気・水道に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
上水道実績年間給水量 (上水道現在給水人口1人当たり)	124.8m <sup>3</sup>	23	119.8m <sup>3</sup>	R 5
光熱・水道費割合 (2人以上の世帯)	9.0%	24	8.8%	R 6

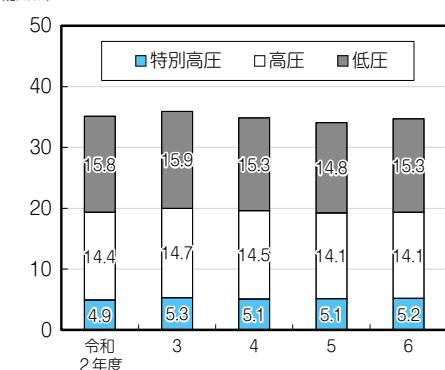
資料 公益社団法人 日本水道協会「令和4年度水道統計」  
総務省「令和6年家計調査」

## (電 气)

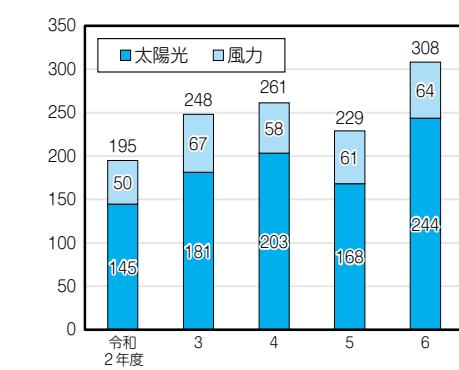
電力需要実績の推移を見ると、近年、大きな変化はありませんが、令和6年度は前年度に比べてやや増加しました。

新エネルギー等発電量は、特に太陽光発電が前年度に比べて大幅に増加しました。

## 電力需要実績の推移



## 新エネルギー等発電量の推移

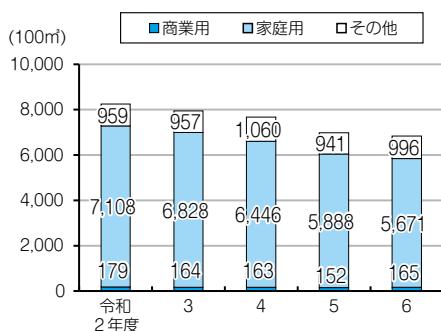


資料 経済産業省資源エネルギー庁  
「電力調査統計」

## (ガ ス)

簡易ガス販売量を見ると、商業用は前年度に比べて増加しましたが、全体的に近年は減少傾向にあります。

## 簡易ガス販売量の推移

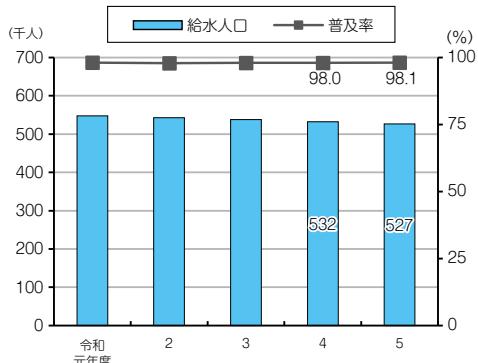


資料 経済産業省資源エネルギー庁「ガス事業生産動態統計調査」

## (水 道)

令和5年度は、給水人口は前年度よりも減少しましたが、普及率は前年度に比べてわずかに上昇しました。

## 水道普及状況



資料 国土交通省「水道の基本統計」

## (運輸)

車種別自動車保有台数を見ると、令和6年度末の総数は前年度より減少し、約46.2万台でした。

乗用車新車登録台数の推移を見ると、令和6年の総数は19,981台と前年より減少しました。

公共交通機関について輸送人員の推移を見ると、令和6年度は前年度に比べて、全ての公共交通機関で増加しています。

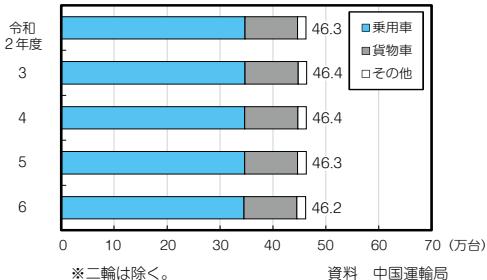
空路では、令和3年度以降、国内線の搭乗者数は増加傾向にあります。また、国際線(ソウル便、香港便)においても、令和5年度以降、搭乗者数は増加しており、令和6年度は前年度に比べて約2倍に増加しました。

## 運輸に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
乗用車保有台数 (千世帯当たり)	1,433台	14	1,013台	R7
軽自動車普及率	998台	2	521台	R7

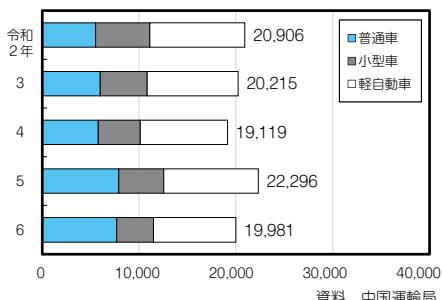
資料 一般財団法人自動車検査登録情報協会  
一般社団法人全国軽自動車協会連合会  
総務省「人口推計」  
※令和7年3月末現在。二輪車を除く。

## 車種別自動車保有台数の推移 (各年度3月末)

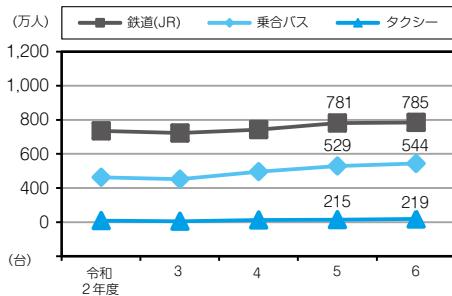


資料 中国運輸局

## 乗用車新車登録台数の推移

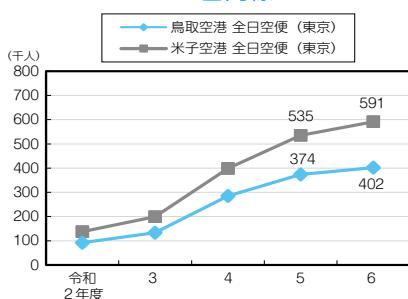


## 輸送人員の推移

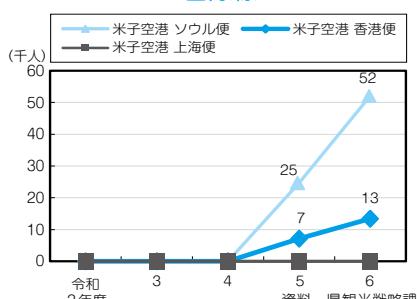


## 航空便搭乗者数の推移

### 国内線



### 国際線

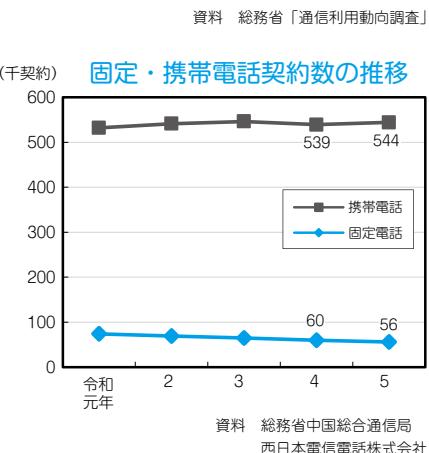
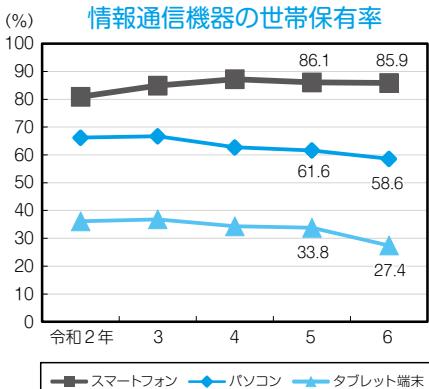


# 通 信

## 通信に関する主な指標

指 標 名	鳥取県	順位	全国	年次
ブロードバンド (LTE、5G除く) 契約数世帯比率	146.0%	31	223.8%	R 6
携帯電話契約率 (人口当たり)	101.4%	46	178.5%	R 6

資料 総務省



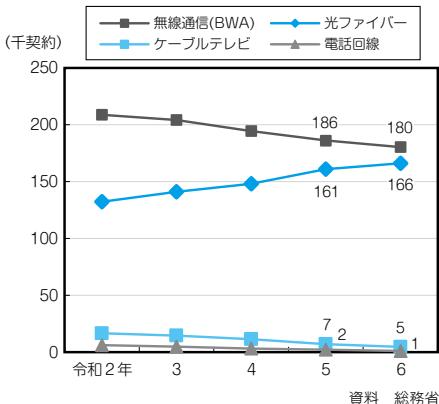
## (通 信)

情報通信機器の世帯保有率を見ると、スマートフォンがパソコンを上回っています。

固定・携帯電話契約数の推移を見ると、固定電話契約数は年々減少しています。携帯電話契約数は、令和5年は前年に比べて増加しました。

また、ブロードバンドサービスの契約数の推移を見ると、光ファイバー(FTTH)の増加が続いている。

## ブロードバンドサービスの契約数の推移



資料 総務省

## 通信関連の年間消費支出金額 (鳥取市・二人以上の世帯1世帯当たり)

単位：円

区 分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
固定電話通信料	15,995	15,990	14,232	11,462	12,877
携帯電話通信料	135,125	127,373	120,499	116,193	113,621
放送受信料	36,526	35,629	33,970	37,022	38,007
パーソナルコンピュータ	13,230	10,065	10,613	10,038	6,175
インターネット接続料	31,893	33,116	33,141	34,514	36,200

資料 総務省「家計調査」

**(教 育)**

学校基本調査によると、児童・生徒数は減少傾向にあります。

高等学校卒業者の進路構成比の推移を見ると、近年、大学等への進学の割合が増加傾向にありましたが、令和6年度は前年度に比べてやや減少しました。

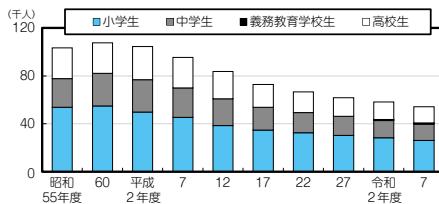
また、学校保健統計調査による令和5年度の年齢別身長・体重の平均値を見ると、男女の差は、12歳頃まではほとんどありませんが、それ以降、年齢が大きくなるにしたがって身長・体重とも差が拡大する傾向にあります。

**教育に関する主な指標**

指 標 名	鳥取県	順位	全 国	年次
*小学校児童数 (教員(本務)1人当たり)	11.4人	8	13.7人	R 7
*中学校生徒数 (教員(本務)1人当たり)	10.5人	10	12.6人	R 7
大学等進学率(男)	46.9%	38	60.6%	R 6
大学等進学率(女)	56.1%	33	63.3%	R 6

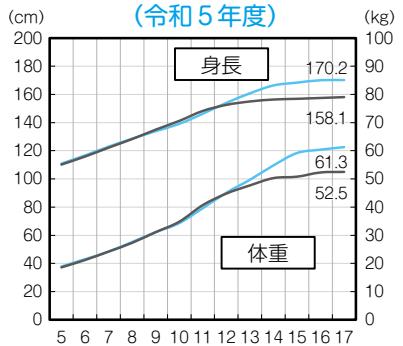
資料 文部科学省「学校基本調査」

※令和7年度は速報値

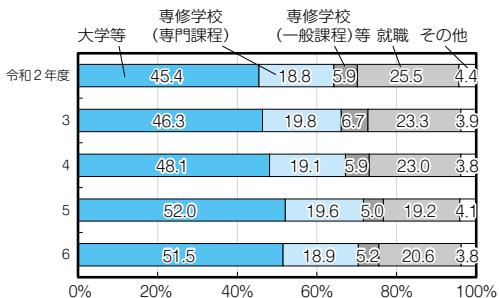
**児童・生徒数の推移**

資料 文部科学省「学校基本調査」

※令和7年度は速報値

**年齢別身長・体重の平均値  
(令和5年度)**

資料 文部科学省「令和5年度学校保健統計調査」

**高等学校卒業者の  
進路構成比の推移**

※就職進学者はそれぞれの進学先に計上した。

資料 文部科学省「学校基本調査」

**学校種別学校数・在学者数・教員数 (各年5月1日)**

単位：校、人

区 分	学 校 数			幼 儿・児童・生徒数			教 員 数 (本務)		
	R 5	R 6	R 7	R 5	R 6	R 7	R 5	R 6	R 7
総 数	314	319	324	67,024	66,795	66,229	7,316	7,380	7,501
幼 稚 園	18	18	17	1,514	1,395	1,221	215	213	205
幼保連携型認定こども園	44	49	56	5,355	5,984	6,583	781	927	1,134
小 学 校	114	112	112	27,232	26,620	26,040	2,333	2,281	2,279
中 学 校	56	57	57	13,904	14,078	13,810	1,348	1,337	1,316
義務教育学校	6	6	6	977	981	949	153	149	144
高 等 学 校	32	32	32	13,868	13,552	13,392	1,378	1,385	1,351
特別支援学校	10	10	10	781	795	819	641	639	623
専 修 学 校	20	20	20	1,719	1,627	1,490	181	168	163
各 種 学 校	14	15	14	1,674	1,763	1,925	286	281	286

※令和7年度は速報値。

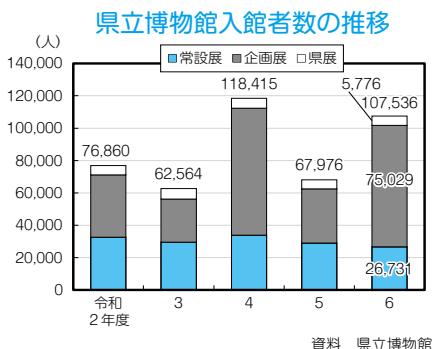
資料 文部科学省「学校基本調査」

文 化

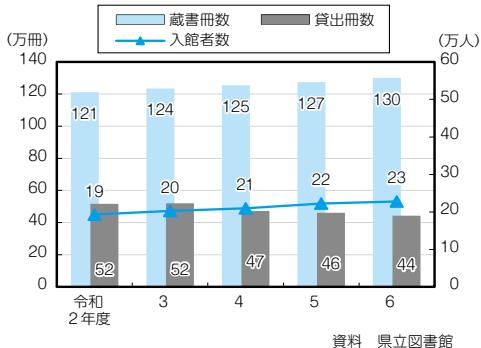
## 文化に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
図書館数 (人口10万人当たり)	5.47館	5	2.70館	R 3
博物館数 (人口10万人当たり)	1.28館	23	1.04館	R 3
公民館数 (人口1万人当たり)	3.15館	7	1.05館	R 3

資料 総務省「人口推計」、文部科学省「社会教育調査」



## 県立図書館の蔵書、貸出冊数 及び入館者数の推移



指定文化財及び国登録文化財の状況（令和7年3月31日現在）

国指定文化財												県指定文化財												合計	
国宝		重要文化財						特別史跡				史跡				名勝				天然記念物				伝統的建造物群保存地区	
絵画	考古資料	彫刻	工芸品	書	絵画	彫刻	工芸品	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	考古資料	天然記念物	無形民俗文化財	有形民俗文化財	無形文化財	有形文化財	無形文化財	有形文化財	
	古代	古文書	工芸品	書	絵画	彫刻	工芸品	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	考古資料	天然記念物	無形民俗文化財	有形民俗文化財	無形文化財	有形文化財	無形文化財	有形文化財	
	名勝・史跡	特別天然記念物	天然記念物	名勝・史跡	特別天然記念物	天然記念物	名勝・史跡	特別史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	建造物	史跡	考古資料	天然記念物	無形民俗文化財	有形民俗文化財	無形文化財	有形文化財	無形文化財	有形文化財	
	1	1	1	2	18	5	1	11	-17	1	34	4	1	1	3	17	1	1	4	1	3	128	261	30	47
	1	1	1	2	18	5	1	11	-17	1	34	4	1	1	3	17	1	22	16	29	4	1	26	1	20

(博物館)

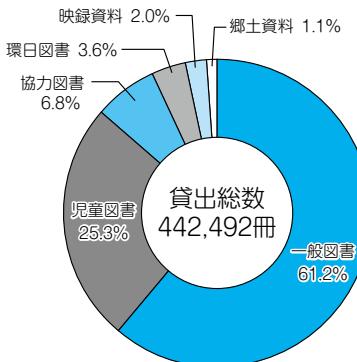
県立博物館入館者数を見ると、令和6年度は前年度に比べて大幅に増加し、107,536人となっています。

特に企画展の好調が入館者数を押し上げました。

(図書館)

令和6年度の県立図書館の貸出冊数を見ると、442,492冊となっており、その内訳は、「一般図書」「児童図書」「協力図書」(市町村図書館等へ貸出)の順となっています。

## 県立図書館蔵書の分野別貸出状況 (令和6年度)



※山前図書館分を含む

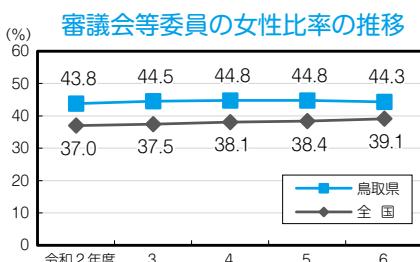
資料一  
圖書館

## 男女共同参画

### (男女共同参画)

近年の都道府県議会、審議会等委員及び都道府県公務員管理職に占める女性比率を見ると、いずれも本県は全国平均を上回って推移しています。令和6年度の都道府県公務員管理職の女性比率においては、本県は25.3%で全国で一番高くなっています。

鳥取県男女共同参画推進企業の認定状況を見ると、令和7年9月26日現在で1,118企業が認定されています。



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

### 男女共同参画に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
都道府県議会の女性議員比率	14.7%	19	14.6%	R 5
審議会等委員の女性比率	44.3%	10	39.1%	R 6
都道府県公務員管理職の女性比率	25.3%	1	14.1%	R 6

### 都道府県議会における女性議員の割合の推移



資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

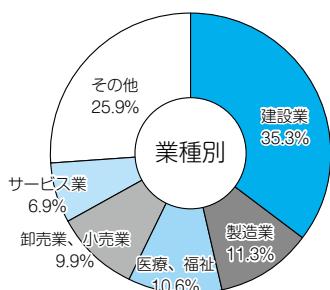
### 都道府県公務員管理職の女性比率の推移



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

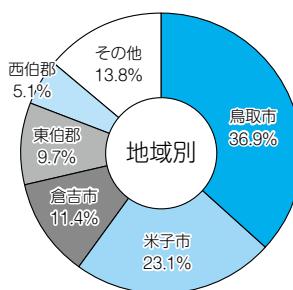
資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

### 鳥取県男女共同参画推進企業認定状況（令和7年9月26日現在）

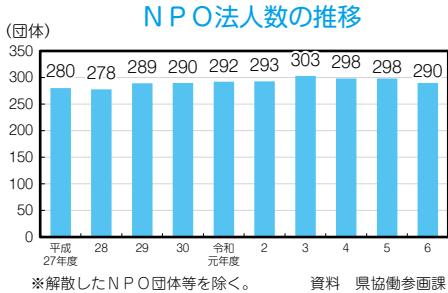


総数  
1,118企業

※廃業、取り下げ等の  
119企業を含む



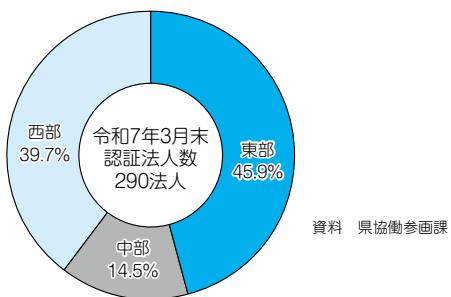
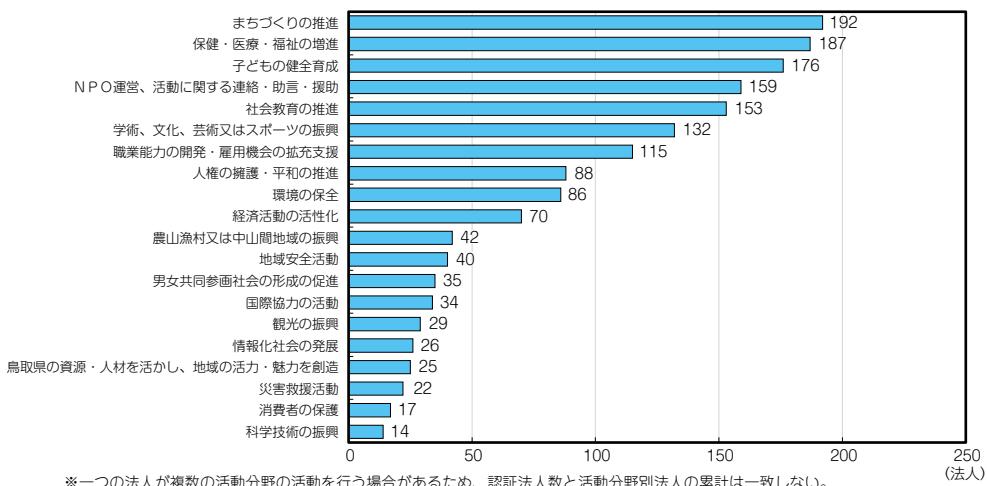
資料 県県民運動課

**(NPO)**

NPO法人数の推移を見ると、令和6年度は前年度と比べて減少し、年度末現在で290法人（解散等を除く）が登録されています。

地域別の内訳を見ると、東部が45.9%、西部39.7%、中部14.5%となっています。

また、分野別に見ると、「まちづくりの推進」を図る活動が192法人で最も多く、次いで「保健・医療・福祉の増進」を図る活動が187法人などとなっています。

**NPO法人地域別分布数  
(主たる事務所の所在地)****NPO法人の活動分野別法人数（令和7年3月末現在）  
(290法人の累計)**

\*一つの法人が複数の活動分野の活動を行う場合があるため、認証法人数と活動分野別法人の累計は一致しない。

資料 県協働参画課

## (社会保障)

生活保護の被保護実人員の推移を見ると、近年、減少傾向にあります。

国民健康保険の被保険者数及び医療費の推移を見ると、被保険者数は毎年減少しており、医療費も2年連続減少しました。

国民年金の受給権者数、被保険者数及び年金額の推移を見ると、被保険者数は減少していますが、受給権者数と年金額は前年と比べてわずかに増加しました。

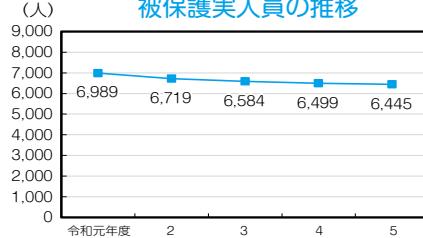
## 社会保障に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*保護率 (人口千人当たり)	11.99人	22	16.25人	R 5
訪問介護・訪問入浴介護従事者数 (老人人口千人当たり)	4.97人	37	7.41人	R 5

資料 厚生労働省「被保護者調査」

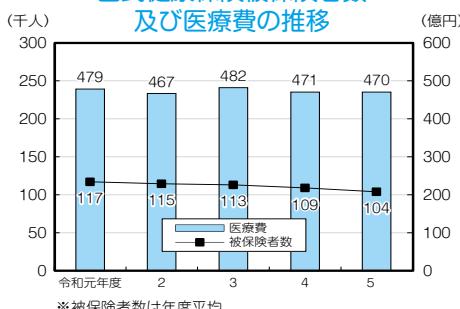
〔介護サービス施設・事業所調査〕

## 被保護実人員の推移



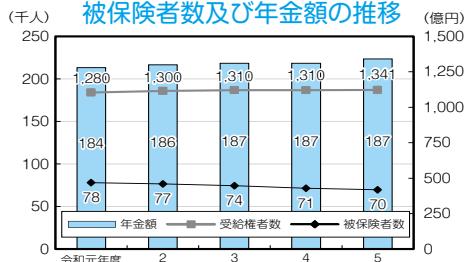
※被保護実人員は1か月平均の人数

資料 厚生労働省「被保護者調査」

国民健康保険被保険者数  
及び医療費の推移

※被保険者数は年度平均

資料 厚生労働省「国民健康保険事業年報」

国民年金受給権者数、  
被保険者数及び年金額の推移

資料 厚生労働省「厚生年金保険・国民年金事業年報」

## 主な社会福祉施設の状況 (令和5年10月1日現在)

単位：ヶ所、人

施設名	施設数	入所定員	施設名	施設数	入所定員		
生 活 保 護	救護施設	2	150	児童自立支援施設	1	36	
	養護老人ホーム	4	410	児童発達支援センター	7	128	
	特別養護老人ホーム	54	3,229	福 祉 型	4	78	
	軽費老人ホーム	30	1,168	医 療 型	3	50	
	A型	4	230	障 害 児 入 所 施 設	3	109	
	ケアハウス	26	938	福 祉 型	2	59	
	老人福祉センター	22	—	医 療 型	1	50	
	有料老人ホーム	69	1,907	児童心理治療施設	1	45	
	障 害 が い 者	障害者支援施設	22	1,096	児童養護施設	5	201
	点字図書館	1	—	乳 兒 院	2	35	

資料 厚生労働省「令和5年社会福祉施設等調査」、県長寿社会課

# 健康・医療

## 健康・医療に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
平均寿命(男)	81.34歳	28	81.49歳	R 2
平均寿命(女)	87.91歳	13	87.60歳	R 2
医師数 (人口10万人当たり)	314.8人	7	256.6人	R 2
看護師・准看護師数 (人口10万人当たり)	1,027.7人	7	727.9人	R 2

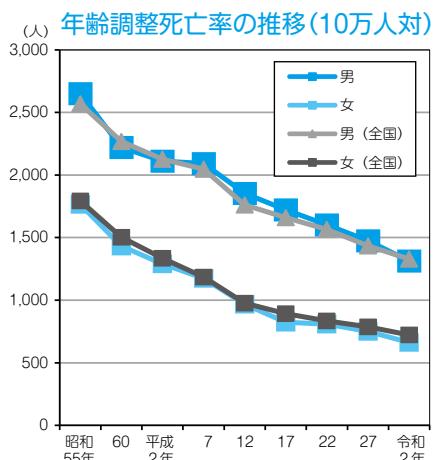
資料 厚生労働省「都道府県別生命表」「医師・歯科医師・薬剤師統計」「医療施設調査」「人口推計」

## (健康・医療)

平均寿命は男性が全国平均を下回っていますが、女性は上回っています。

年齢構成を調整した死亡率は、一貫して低下しています。

主な死因別死亡数の推移を見ると、老衰による死亡数は平成20年頃から増加傾向にあり、近年においては、心疾患による死亡数を上回っています。



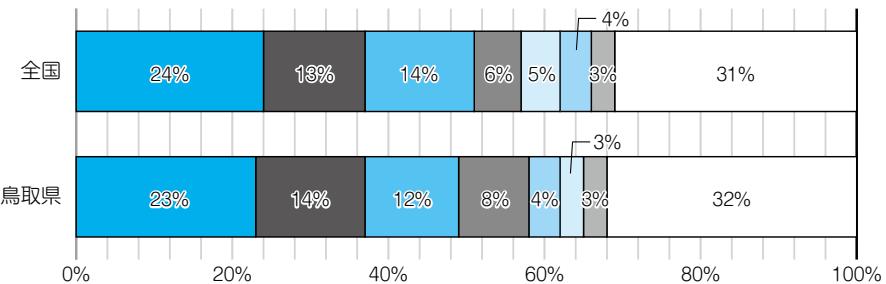
※基準人口は平成27年モデル人口



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※平成5年までの「老衰」は「精神病のない老衰」

## 死因別死亡数の割合(令和6年)



■ 悪性新生物 ■ 老衰 ■ 心疾患 ■ 脳血管疾患 ■ 肺炎 ■ 誤嚥性肺炎 ■ 不慮の事故 ■ その他

資料 厚生労働省「令和6年人口動態調査」

## (環境)

鳥取県の水洗化人口を見ると、水洗化率は9割を超える水準にあり、年々少しづつ上昇しています。

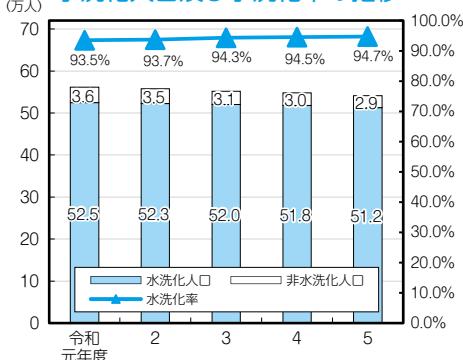
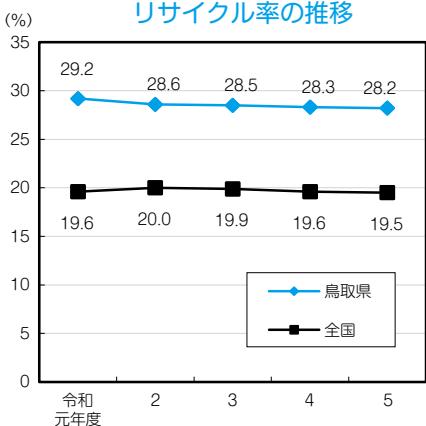
また、鳥取県の一般廃棄物処理事業におけるリサイクル率は、全国平均より高い水準で推移していますが、近年はやや低下傾向にあります。

1人1日当たりのごみ排出量の推移を見ると、生活系ごみでは全国平均を下回っているのに対し、事業系ごみでは全国平均を上回っています。

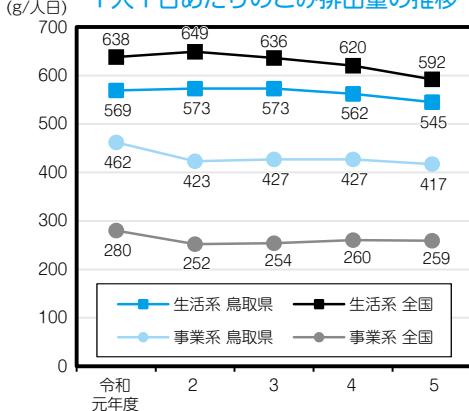
## 環境に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*ごみ年間総処理量 (人口千人当たり)	345.5t	42	301.2t	R5
リサイクル率	28.2%	2	19.5%	R5
*1人1日当たり のごみ排出量	963g	44	851g	R5

## 水洗化人口及び水洗化率の推移

一般廃棄物処理に係る  
リサイクル率の推移

## 1人1日あたりのごみ排出量の推移



## 一般廃棄物総排出量及びし尿収集量

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ごみ総排出量 (t)	211,921	202,597	201,555	197,867	190,681
計画収集量 (t)	193,701	184,024	182,656	178,653	171,704
直接搬入量 (t)	13,428	14,828	14,951	15,379	15,215
集団回収量 (t)	4,792	3,745	3,948	3,835	3,762
1人1日当たりの排出量 (g/人日)	1,031	995	1,001	990	963
し尿収集量 (kℓ)	104,865	103,136	102,156	98,264	97,720

資料 環境省「一般廃棄物処理実態調査」

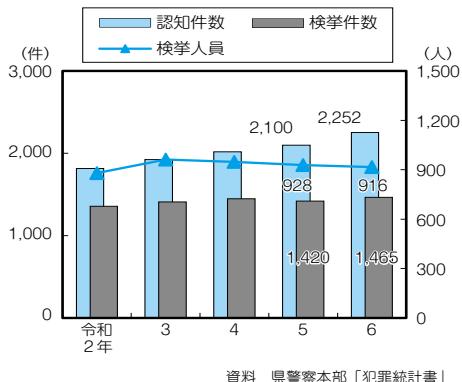
# 防災・安全

## 犯罪・火災に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*刑法犯認知件数 (人口1万人当たり)	42.4件	13	59.6件	R 6
刑法犯検挙率	65.1%	4	38.9%	R 6
*出火件数 (人口1万人当たり)	3.29件	23	3.11件	R 5

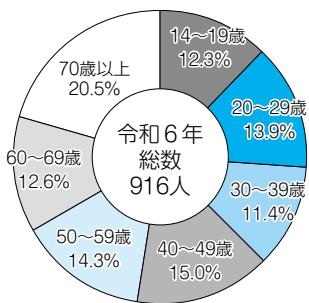
資料 警察庁「警察白書」、総務省「消防統計」「人口推計」

## 刑法犯認知・検挙件数及び 検挙人員の推移



資料 県警察本部「犯罪統計書」

## 犯行時の年齢階級別刑法犯 検挙・補導人員の割合



資料 県警察本部「犯罪統計書」

## (犯 罪)

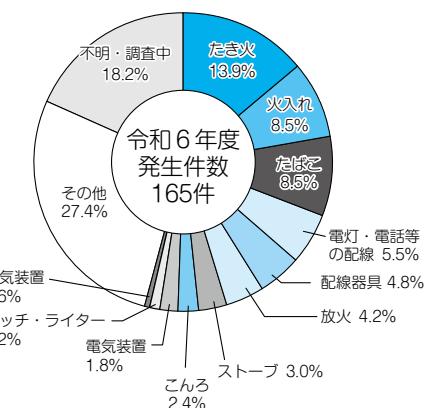
刑法犯認知件数は前年に比べて大幅に増加し、令和6年は2,252件でした。近年は増加傾向が続いています。

令和6年の犯行時の年齢階級別刑法犯検挙人員の割合を見ると、「70歳以上」が最も大きく、次いで「40~49歳」となっています。

## (火 災)

令和6年の火災発生件数は165件で、前年に比べて12件減少しました。原因別火災発生件数の割合を見ると、「たき火」が最も大きく、「火入れ」と「たばこ」が続いている。

## 原因別火災発生件数の割合



資料 県消防防災課

※速報値

## 刑法犯 罪種別認知件数の推移

単位：件

年次	認知総数	窃盗犯	知能犯	粗暴犯	風俗犯	凶悪犯	その他
令和2年	1,814	1,244	109	202	23	17	219
3	1,923	1,323	115	214	31	17	223
4	2,017	1,359	127	252	36	19	224
5	2,100	1,451	182	208	52	14	193
6	2,252	1,524	225	184	71	25	223

資料 県警察本部「犯罪統計書」

### (交通事故)

交通事故の発生件数及び死傷者数の推移を見ると、令和6年は前年に比べて減少しました。

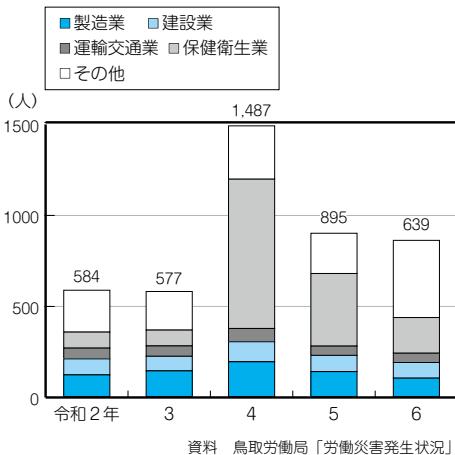
令和6年の交通事故の状態別死傷者の割合を見ると、「自動車運転中」が最も高く、次いで「自転車運転中」「自動車同乗中」などの順となっています。

### (労働災害)

労働災害死傷者数の推移を見ると、令和6年は2年連続の減少となりましたが、令和2年～3年と比べると多くなっています。

また業種別に見ると、令和6年は前年に比べて、保健衛生業の死傷者数が半数未満になりました。

### 労働災害死傷者数の推移

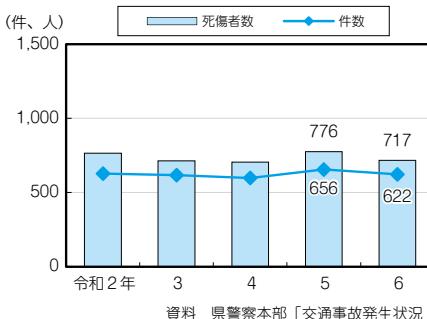


### 交通に関する主な指標

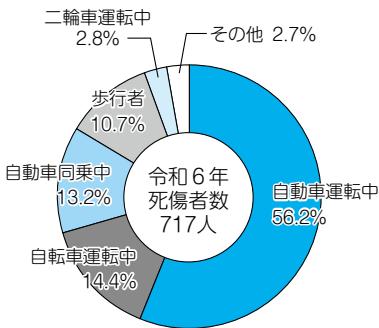
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*交通事故発生件数 (人口1万人当たり)	11.7件	3	23.5件	R 6
*交通事故死傷者数 (人口1万人当たり)	13.5人	3	28.0人	R 6
*道路交通法違反取締件数 (人口1万人当たり)	266件	18	340件	R 6

資料 警察庁「交通事故発生状況」、総務省「人口推計」  
警察庁「令和6年の犯罪」

### 交通事故の発生件数と死傷者数の推移



### 交通事故の状態別死傷者の割合



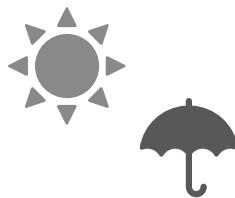
### 交通事故の年齢別死傷者数

単位：人

年次	総数	幼児	小学生	中学生	高校生	その他 の少年	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
令和2年	766	12	26	13	23	16	109	145	141	97	81	103
3	713	5	21	10	21	21	124	107	115	103	89	97
4	705	10	19	11	27	18	102	127	131	101	78	81
5	776	6	23	14	24	25	123	110	110	139	93	109
6	717	7	22	17	34	20	85	113	122	106	96	95

資料 県警察本部「令和6年交通年鑑」

# 鳥取県の1日



平均気温(鳥取市)(2024年)  
16.9°C

降水量(鳥取市)(2024年)  
5.6mm



出生数(2024年) 8.4人

死亡数(2024年) 21.9人

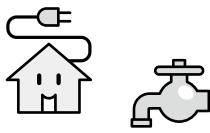
転入数(2024年) 25.8人

転出数(2024年) 29.1人



婚姻件数(2024年) 4.7件

離婚件数(2024年) 2.1件



電力需要(低圧)(2024年度)  
419万kwh

電力需要(低圧以外)  
(2024年度) 529万kwh

上水道供給量(2023年度)  
16.7万m<sup>3</sup>



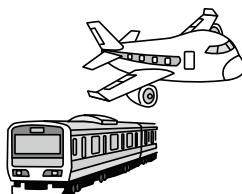
清酒消費量(2023年度)  
5,526 ℥

ビール消費量(2023年度)  
24,447 ℥



ごみ排出量(2023年度)  
522.4 t

し尿処理量(2023年度)  
268.9k ℥



J R乗車人員(2024年度)  
21,434人

飛行機(定期便)利用客  
(2024年度) 2,892人



県立図書館貸出図書数  
(2024年度) 1,209冊



1世帯当たり消費支出  
(2024年) 10,371円

食料費 2,830円

交通・通信費 1,624円

教養娯楽費 954円

光熱・水道費 782円

住居費 920円

家具・家事用品費 455円

保健医療費 461円

被服及び履物費 315円

教育費 266円



火災発生件数(2024年) 0.45件

火災損害額(2024年) 689千円

救急自動車出動件数(2024年)

83.3件

交通事故件数(2024年) 1.7件



交通事故死者数  
(2024年) 0.04人

道路交通法違反検挙件数  
(2024年) 43.7件

刑法犯認知件数(2024年)  
6.2件



\*鳥取市の二人以上世帯における結果。

# 全国における鳥取県

## 自然環境

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
総面積	3,507km <sup>2</sup>	41	377,975km <sup>2</sup>	R 5	年平均気温(鳥取市)	16.6°C	28	…	R 5
可住地面積割合	25.8%	35	33.0%	R 5	降水量(年間)(鳥取市)	2,059mm	13	…	R 5

## 人口・世帯

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
総人口	54万人	47	12,435万人	R 5	一般世帯数	22万世帯	47	5,570万世帯	R 2
男性人口	26万人	47	6,049万人	R 5	核家族世帯の割合	52.90%	38	54.05%	R 2
女性人口	28万人	47	6,386万人	R 5	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯割合	11.94%	36	11.73%	R 2
外国人人口 (人口10万人当たり)	778.8人	33	1,904.5人	R 2	65歳以上世帯員の単独世帯の割合	12.40%	23	12.06%	R 2

## 経済基盤

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
従業者1～4人の事業所割合	57.12%	26	56.22%	R 3	土地生産性 (耕地面積1ha当たり)	221.1万円	28	208.4万円	R 4
従業者300人以上の事業所割合	0.14%	35	0.26%	R 3	国内銀行預金残高 (人口1人当たり)	515.6万円	23	794.1万円	R 5
耕地面積比率	9.4%	27	11.5%	R 5	郵便貯金残高 (人口1人当たり)	130.3万円	38	144.8万円	R 5

## 行政基盤

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
財政力指数	0.273	45	0.500	R 3	一般財源の割合	60.4%	2	52.0%	R 3
実質収支比率	3.6%	12	2.6%	R 3	地方交付税割合	37.70%	1	14.94%	R 3
経常収支比率	82.8%	46	88.0%	R 3	住民税(人口1人当たり)	86.7千円	41	126.3千円	R 3
自主財源の割合	27.9%	46	50.2%	R 3	固定資産税 (人口1人当たり)	57.3千円	42	74.3千円	R 3

## 教 育

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
認定こども園数(0～5歳人口10万人当たり)	218.6園	22	167.2園	R 4	不登校による小学校長期欠席児童比率 (児童千人当たり)	17.79	18	17.09	R 4
幼稚園数(3～5歳人口10万人当たり)	135.1園	46	304.1園	R 5	不登校による中学校長期欠席生徒比率 (生徒千人当たり)	61.85	20	60.51	R 4
小学校数(6～11歳人口10万人当たり)	402.8校	20	305.6校	R 5	出身高校所在地県の大学への入学者割合	15.1%	46	…	R 5
中学校数(12～14歳人口10万人当たり)	376.7校	19	307.9校	R 5	大学収容力指數	77.6%	25	115.8	R 5

## 労 働

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
完全失業率	3.5%	35	3.8%	R 2	新規就業率 (新規就業者数/有業者数)	4.6%	36	5.3%	R 4
雇用者比率	78.8%	34	81.4%	R 2	就業異動率(転職者数+離職者数+新規就業者数)/15歳以上人口)	6.7%	42	8.2%	R 4

## 安 全

指標名	鳥取県	順位	全 国	年次	指標名	鳥取県	順位	全 国	年次
消防吏員数 (人口10万人当たり)	144.5人	18	132.8人	R 4	交通事故発生件数 (人口10万人当たり)	122.2件	46	247.6件	R 5
警察官数 (人口千人当たり)	2.30人	10	2.09人	R 5	道路交通法違反検挙件数 (人口千人当たり)	36.3件	24	40.4件	R 4

資料 総務省「統計でみる都道府県のすがた」

# 市町村勢一覧

市町村	面積 (R7.7.1)	国勢調査(R2.10.1)				県推計人口(R7.10.1)			
		世帯数	人口	男	女	世帯数	人口	男	女
	km <sup>2</sup>	世帯	人	人	人	世帯	人	人	人
県 計	3,507.04	219,742	553,407	264,432	288,975	222,487	524,535	251,099	273,436
鳥取市	765.31	77,029	188,465	91,356	97,109	78,551	180,021	87,521	92,500
米子市	132.42	62,134	147,317	69,740	77,577	63,814	143,060	67,832	75,228
倉吉市	272.06	18,309	46,485	21,840	24,645	18,125	43,275	20,335	22,940
境港市	29.11	13,128	32,740	15,775	16,965	13,301	31,155	14,901	16,254
岩美郡									
岩美町	122.31	3,926	10,799	5,178	5,621	4,021	10,064	4,850	5,214
八頭郡									
若桜町	199.18	1,182	2,864	1,355	1,509	1,087	2,384	1,133	1,251
智頭町	224.70	2,400	6,427	3,005	3,422	2,281	5,644	2,636	3,008
八頭町	206.71	5,326	15,937	7,611	8,326	5,271	14,415	6,879	7,536
東伯郡									
三朝町	233.52	2,230	6,060	2,875	3,185	2,073	5,326	2,594	2,732
湯梨浜町	77.93	5,682	16,055	7,657	8,398	5,908	15,442	7,359	8,083
琴浦町	139.97	5,769	16,365	7,682	8,683	5,700	14,793	7,017	7,776
北栄町	56.94	4,987	14,228	6,818	7,410	5,083	13,407	6,426	6,981
西伯郡									
日吉津村	4.20	1,243	3,501	1,628	1,873	1,317	3,570	1,675	1,895
大山町	189.75	5,247	15,370	7,390	7,980	5,094	13,965	6,681	7,284
南部町	114.03	3,548	10,323	4,925	5,398	3,511	9,632	4,597	5,035
伯耆町	139.44	3,648	10,696	5,051	5,645	3,719	10,013	4,740	5,273
日野郡									
日南町	340.96	1,791	4,196	1,982	2,214	1,607	3,574	1,714	1,860
日野町	133.98	1,210	2,907	1,323	1,584	1,100	2,466	1,130	1,336
江府町	124.52	953	2,672	1,241	1,431	924	2,329	1,079	1,250
資料出所	国土交通省 国土地理院	総務省				県統計課			

# 市町村勢一覧

産業別15歳以上就業者数(R2年国勢調査)				自然動態(R6.1.1～R6.12.31)			社会動態(R6.1.1～R6.12.31)		
総 数 <sup>*1</sup>	第1次産業	第2次産業	第3次産業	出生	死亡	自然増減	転 入	転 出	社会増減
人 269,353	人 20,713	人 56,777	人 184,007	人 3,108	人 8,026	人 △4,918	人 14,575	人 15,780	人 △1,205
89,928	4,258	18,149	63,908	1,049	2,447	△1,398	4,180	4,732	△552
69,194	2,204	13,580	51,308	1,022	1,880	△858	4,730	4,997	△267
22,662	2,111	5,069	14,907	246	661	△415	1,204	1,329	△125
16,043	557	3,984	11,161	185	489	△304	1,116	1,016	100
-----	-----	-----	-----	48	185	△137	288	289	△1
5,075	524	1,295	3,244	-----	-----	-----	-----	-----	-----
1,379	170	362	833	7	73	△66	63	83	△20
3,064	302	1,020	1,722	15	147	△132	163	159	4
8,491	1,199	1,976	4,972	61	263	△202	308	365	△57
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
3,030	353	576	2,015	19	126	△107	94	133	△39
8,287	1,017	1,716	5,464	114	247	△133	486	462	24
8,598	1,627	2,093	4,807	62	313	△251	355	480	△125
7,730	1,656	1,572	4,261	72	235	△163	304	343	△39
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
1,813	126	389	1,244	28	39	△11	168	164	4
8,232	1,956	1,611	4,641	65	324	△259	341	341	0
5,350	587	1,369	3,268	38	176	△138	272	301	△29
5,469	873	1,050	3,495	46	181	△135	285	303	△ 18
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
2,151	678	373	1,085	16	113	△97	81	113	△32
1,437	224	309	872	5	72	△67	60	97	△37
1,420	291	284	800	10	55	△45	77	73	4
総務省				県統計課					

\*1 総数には分類不能の産業を含む。

# 市町村勢一覧

市町村	主副業別経営体数(個人経営体)(R2.2.1)				経営耕地面積(R2.2.1)			米(水稻・令和6年)*1		林野面積(R6.3.31)*2
	総数	主業	準主業	副業の	計	田	畠	作付面積	収穫量	
	経営体	経営体	経営体	経営体	ha	ha	ha	ha	t	ha
県計	13,989	1,905	2,119	9,965	20,876	15,481	5,395	11,800	59,200	259,488
鳥取市	3,316	330	481	2,505	4,045	3,324	721	2,780	14,200	54,670
米子市	1,384	151	196	1,037	1,733	1,299	434	1,080	5,580	2,825
倉吉市	1,303	216	186	901	2,400	1,900	500	1,380	6,750	18,517
境港市	66	19	6	41	108	9	99	7	31	41
岩美郡										
岩美町	299	17	48	234	584	561	23	503	2,510	9,903
八頭郡										
若桜町	122	9	13	100	135	117	18	120	564	18,871
智頭町	285	16	25	244	220	193	27	214	1,040	20,840
八頭町	866	86	137	643	1,172	1,064	108	854	4,220	16,560
東伯郡										
三朝町	319	22	47	250	365	303	62	230	1,030	20,917
湯梨浜町	567	111	63	393	477	426	51	377	1,850	3,973
琴浦町	927	183	118	626	1,745	907	838	513	2,600	8,413
北栄町	715	266	66	383	1,496	787	709	512	2,610	1,450
西伯郡										
日吉津村	94	8	20	66	130	110	20	51	262	7
大山町	1,352	243	209	900	3,036	1,584	1,452	883	4,510	11,379
南部町	613	48	132	433	756	701	55	509	2,630	8,550
伯耆町	747	86	147	514	1,055	870	185	630	3,230	9,679
日野郡										
日南町	475	58	111	306	852	813	39	699	3,360	30,532
日野町	199	13	41	145	208	192	16	160	758	12,091
江府町	340	23	73	244	359	321	38	264	1,330	10,275
資料出所	農林水産省								県林政企画課	

\*1,2 数値は四捨五入しており、市町村値の計が県計と一致しないことがあります。

# 市町村勢一覧

労働力状態 (令和2年国勢調査)		事業所(R3.6.1) <sup>*1</sup>		工業(R6.6.1) <sup>*2</sup>				商業(R3.6.1) <sup>*3</sup>			
労働力人口	労働力率	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	年間商品販売額		
人	%	所	人	所	人	百万円	所	人	百万円		
279,059	61.9	24,242	230,055	854	31,098	886,730	5,372	39,832	1,224,842		
93,213	62.4	8,537	84,361	276	10,681	305,270	1,743	14,276	452,652		
71,708	62.8	6,545	69,078	175	6,038	195,531	1,464	11,854	415,258		
23,532	60.1	2,762	23,246	90	3,396	107,315	641	4,242	104,715		
16,662	61.1	1,404	13,512	80	3,152	88,989	385	2,992	111,307		
<hr/>											
5,344	56.2	346	2,759	20	900	19,782	79	410	7,425		
<hr/>											
1,417	53.4	154	838	9	176	2,767	42	117	930		
3,171	54.9	294	1,992	23	556	8,971	65	324	4,061		
8,794	63.5	514	3,288	24	425	5,019	105	485	8,277		
<hr/>											
3,106	58.4	193	1,919	8	211	2,453	37	159	2,882		
8,556	63.6	528	3,808	21	503	5,212	128	723	13,830		
8,882	62.5	656	5,980	26	1,615	47,720	163	984	23,574		
7,950	65.0	520	4,058	24	554	6,869	110	609	20,636		
<hr/>											
1,867	66.1	263	2,381	4	160	2,383	96	938	18,638		
8,543	62.4	482	3,890	22	888	18,433	101	518	18,974		
5,527	61.3	247	2,972	15	1,219	52,209	41	265	4,730		
5,651	61.2	297	2,800	15	284	9,145	64	498	9,528		
<hr/>											
2,201	56.6	238	1,384	6	112	2,484	50	205	3,369		
1,480	54.6	157	868	6	38	719	42	155	2,810		
1,455	58.7	105	921	10	190	5,456	16	78	1,246		
総務省		総務省・経済産業省									

\*1 民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。

\*2 個人経営の事業所を除く。製造品出荷額等は令和5年中の数値。

\*3 民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。年間商品販売額は令和2年中の数値。

# 市町村勢一覧

市町村	市町村財政(普通会計・R5年度)			財政力指 数 (R3~R5年 3カ年平均)	公道(R6.4.1) <sup>*1</sup>			自動車 保有台数 (R7.3.31) <sup>*2</sup>	水道(R6.3.31)	
	歳入 決算額	(うち) 市町村税	歳出 決算額		実延長 m	改良率 %	舗装率 %		台	人
	千円	千円	千円							
県 計	373,404,954	68,944,299	362,663,585	0.31	8,961,684	73.2	92.5	462,189	526,622	98.1
鳥取市	114,180,230	24,303,173	111,334,065	0.50	2,240,454	73.2	91.1	150,839	178,757	99.2
米子市	81,402,125	19,296,848	80,484,576	0.65	1,136,042	76.8	95.6	120,028	143,596	99.6
倉吉市	34,145,117	5,841,894	33,333,736	0.43	878,412	71.1	90.4	39,487	42,616	96.8
境港市	21,672,703	4,302,188	21,279,556	0.54	348,920	54.7	87.3	27,711	32,058	98.6
岩美郡										
岩美町	7,774,403	1,069,608	7,613,895	0.26	283,738	57.5	88.5	9,047	10,682	98.6
八頭郡										
若桜町	4,370,757	282,813	4,058,836	0.13	120,781	76.2	82.9	2,373	2,718	98.8
智頭町	6,841,625	653,716	6,723,315	0.19	181,097	71.6	94.9	5,543	4,385	70.9
八頭町	13,296,958	1,368,993	12,224,668	0.23	366,781	68.2	96.1	14,053	15,444	98.6
東伯郡										
三朝町	6,521,397	654,799	6,267,760	0.22	245,704	70.7	91.5	4,974	5,497	93.2
湯梨浜町	11,045,299	1,522,621	10,748,543	0.27	286,236	79.1	97.0	13,385	16,126	99.5
琴浦町	12,968,872	1,737,613	12,393,822	0.30	459,539	68.4	90.4	14,840	15,769	98.5
北栄町	11,095,331	1,462,848	10,546,485	0.29	403,497	78.2	99.6	14,164	14,155	99.4
西伯郡										
日吉津村	2,777,043	914,334	2,632,208	0.50	34,330	100.0	99.9	3,164	3,589	100.0
大山町	12,390,727	1,637,577	11,744,661	0.26	552,962	80.1	95.8	14,659	13,895	93.0
南部町	8,296,069	1,050,803	8,071,055	0.25	301,687	75.3	96.9	9,026	10,187	99.7
伯耆町	8,080,180	1,367,311	7,634,323	0.27	368,090	75.4	93.6	9,192	9,621	93.7
日野郡										
日南町	7,031,081	461,219	6,647,719	0.16	388,572	78.1	90.3	4,353	2,945	74.3
日野町	4,054,662	327,337	3,836,401	0.16	197,726	73.8	83.5	2,720	2,074	76.8
江府町	5,460,375	688,604	5,087,961	0.27	167,116	78.9	93.2	2,631	2,508	99.6
資料出所	県市町村課			県道路企画課			中国運輸局 鳥取運輸支局	公益社団法人 日本水道協会		

\* 1 一般国道、県道、市町村道の合計。

\* 2 軽二輪を除く。

# 市町村勢一覧

選挙人名簿登録者数 (R7.9.1)			在外選挙人名簿 登録者数(R7.9.1)			児童・生徒数 <sup>*1</sup> (R7.5.1)			国民健康保険 <sup>*2</sup> (R5年度)			交通事故 (R6年)		
総 数	男	女	総数	男	女	小学校	中学校	義務教育 学 校	年 度 未 被保険者数	保険給付費	発生 件数	死傷 者数		
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	千円	件	人	
447,285	212,337	234,948	261	84	177	26,040	13,810	949	100,749	40,513,764	622	717		
149,748	71,557	78,191	82	25	57	8,613	4,737	727	32,807	13,066,608	226	277		
119,727	56,428	63,299	57	16	41	7,669	3,990	—	23,984	9,357,125	187	203		
36,662	17,126	19,536	19	7	12	2,120	1,105	—	9,046	3,315,640	67	75		
27,057	13,023	14,034	11	2	9	1,553	805	—	5,528	2,382,799	33	35		
9,093	4,370	4,723	2	—	2	460	252	—	2,304	976,801	4	4		
2,391	1,145	1,246	2	1	1	71	39	—	632	308,213	3	3		
5,291	2,458	2,833	7	1	6	226	123	—	1,449	526,505	2	2		
13,256	6,349	6,907	6	3	3	680	380	—	3,301	1,307,813	4	5		
4,917	2,346	2,571	7	4	3	253	137	—	1,247	551,166	3	3		
13,371	6,343	7,028	12	6	6	935	518	—	3,159	1,335,716	17	20		
13,190	6,215	6,975	19	7	12	746	408	—	3,459	1,470,606	7	9		
11,779	5,604	6,175	4	2	2	715	396	—	3,474	1,236,871	29	32		
2,938	1,374	1,564	1	—	1	236	—	—	615	237,882	6	8		
12,577	6,035	6,542	7	—	7	710	347	—	3,539	1,433,913	14	17		
8,611	4,082	4,529	5	3	2	439	252	—	2,011	1,017,945	5	5		
8,622	4,107	4,515	9	2	7	510	265	—	2,288	954,189	8	11		
3,484	1,647	1,837	8	4	4	104	56	—	872	457,382	3	3		
2,364	1,099	1,265	2	1	1	—	—	101	560	267,292	3	4		
2,207	1,029	1,178	1	—	1	—	—	121	474	309,298	1	1		
県選挙管理委員会						県統計課			県市町村課			県警察本部		

\*1 学校の所在する市町村ごとに集計。速報値。

\*2 市町村国民健康保険事業会計の合計。

# 国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク

名称	概説	面積(ha)	主な指定年月日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山（標高1,729m）を中心とし、三徳山・岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもつている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,097 〔鳥取県は 15,783〕	昭和11. 2. 1 〔昭和38. 4. 10〕 〔拡大指定〕 〔平成14. 3. 26〕 〔拡大指定〕 〔平成26. 3. 19〕 〔拡大指定〕
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリバチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粹を集め、鳥取砂丘とともに國より天然記念物の指定を受けている。	9,006 〔鳥取県は 1,511〕	昭和38. 7. 15 〔平成18. 12. 26〕 〔見直し指定〕 〔平成26. 3. 31〕 〔見直し指定〕 〔令和6. 3. 28〕 〔見直し指定〕
比婆道後帝釈 国定公園	鳥取・島根・広島の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な渓谷美を有している。	8,416 〔鳥取県は 1,437〕	昭和38. 7. 24 〔平成15. 3. 25〕 〔拡大指定〕
氷ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうつづき、「高原と瀑布と渓谷」に代表される山岳美的景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダンツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津渓の紅葉などが有名である。	48,803 〔鳥取県は 8,579〕	昭和44. 4. 10 〔昭和58. 2. 9〕 〔拡大指定〕
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内外には景勝地としての小鹿渓・東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	14,768	昭和29. 4. 2 〔昭和39. 6. 1〕 〔拡大指定〕 〔昭和58. 5. 27〕 〔見直し指定〕 〔平成6. 12. 1〕 〔見直し指定〕 〔平成26. 3. 19〕 〔見直し指定〕
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野・日南両町にわたる山岳と渓谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞渓付近の紅葉と渓谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となつた。	4,823	昭和39. 6. 1 〔平成6. 12. 1〕 〔拡大指定〕
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷺峰山・八葉寺川渓谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59. 5. 8 〔昭和62. 4. 28〕 〔拡大指定〕
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海の海面変動によって形成されたリアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兎海岸、扇ノ山山麓などがある。	245,844 〔鳥取県は 64,882〕	日本ジオパーク認定 (平成20. 12. 8) 世界ジオパークネットワーク加盟認定 (平成22. 10. 4) 同拡大再認定 (平成26. 9. 23) 再認定 (平成31. 2. 26) (令和4. 12. 9) (令和6. 9. 11)

# 鳥取県勢要覧

(令和7年版)

---

編集・発行／鳥取県総務部統計課  
鳥取市東町一丁目220番地  
☎ (0857) 26-7588

この冊子は、610部作成し、1部当たり280円です。

